

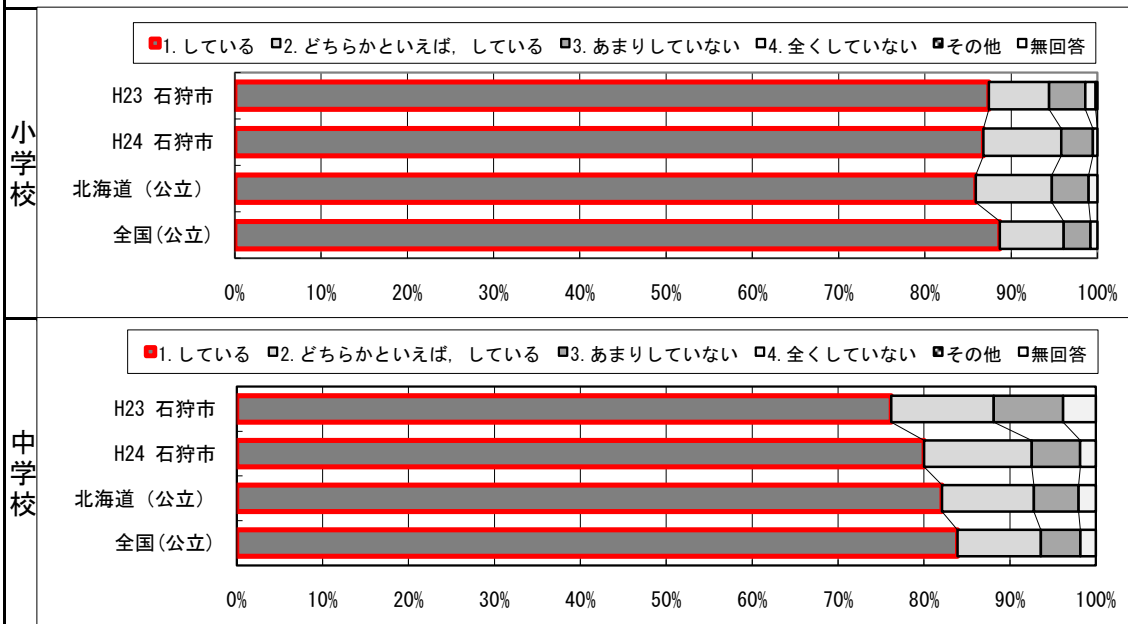
# 学習状況調査 「児童・生徒質問紙」より

## I 生活習慣

### 朝食を食べる習慣…中学生に改善

朝食を毎日食べる割合は、小学生では86.8%(北海道比1.1ポイント高い)、中学生では、80.0%(北海道比2.0ポイント低い)傾向であり、中学生に改善が見られます。

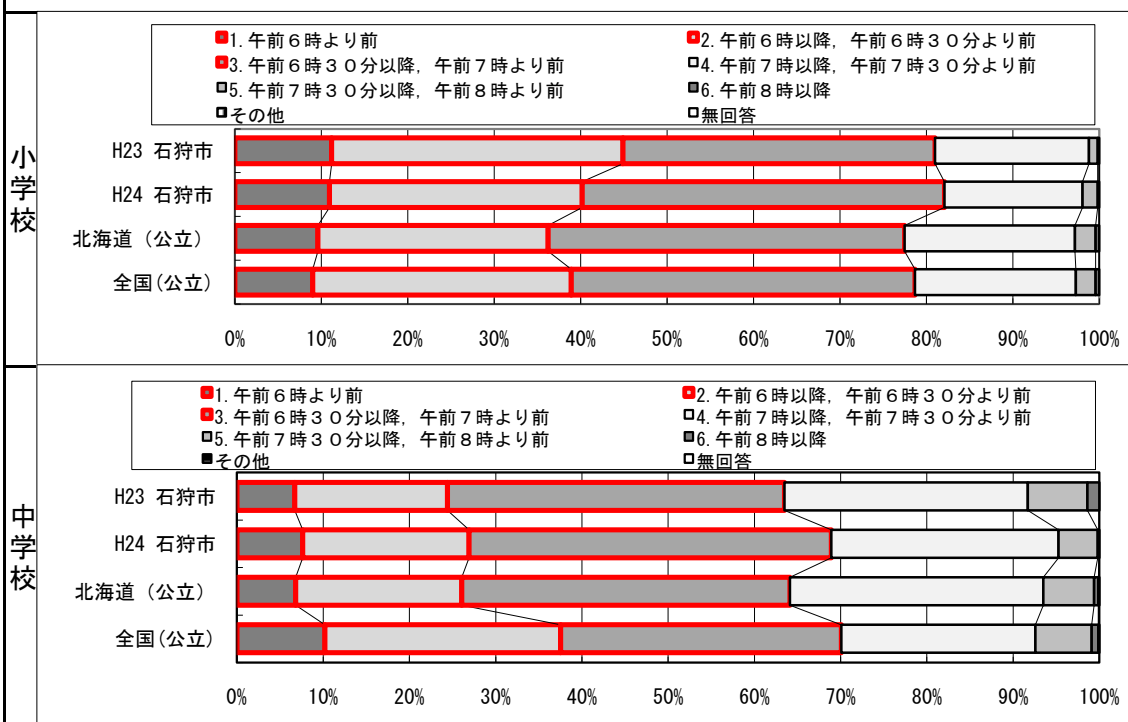
#### 1. 朝食を毎日食べていますか



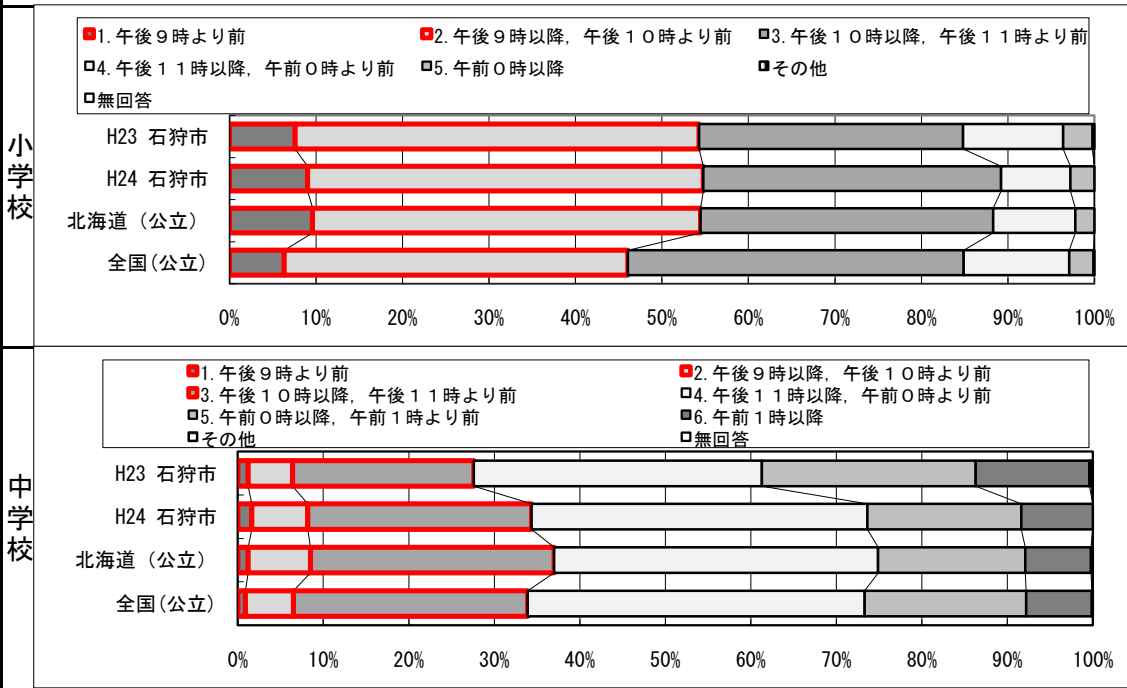
### 起床・就寝…「生活リズム」に改善

朝7時前に起床(全道比小学生4.7ポイント高く、中学生4.7ポイント高い)する児童・生徒の割合が増えています。また、就寝時間については、10時前に寝る小学生は全道比1.1ポイント高く、11時前に寝る中学生は全道比2.7ポイント低い傾向です。

#### 2. 普段(月～金曜日)、何時ごろに起きますか



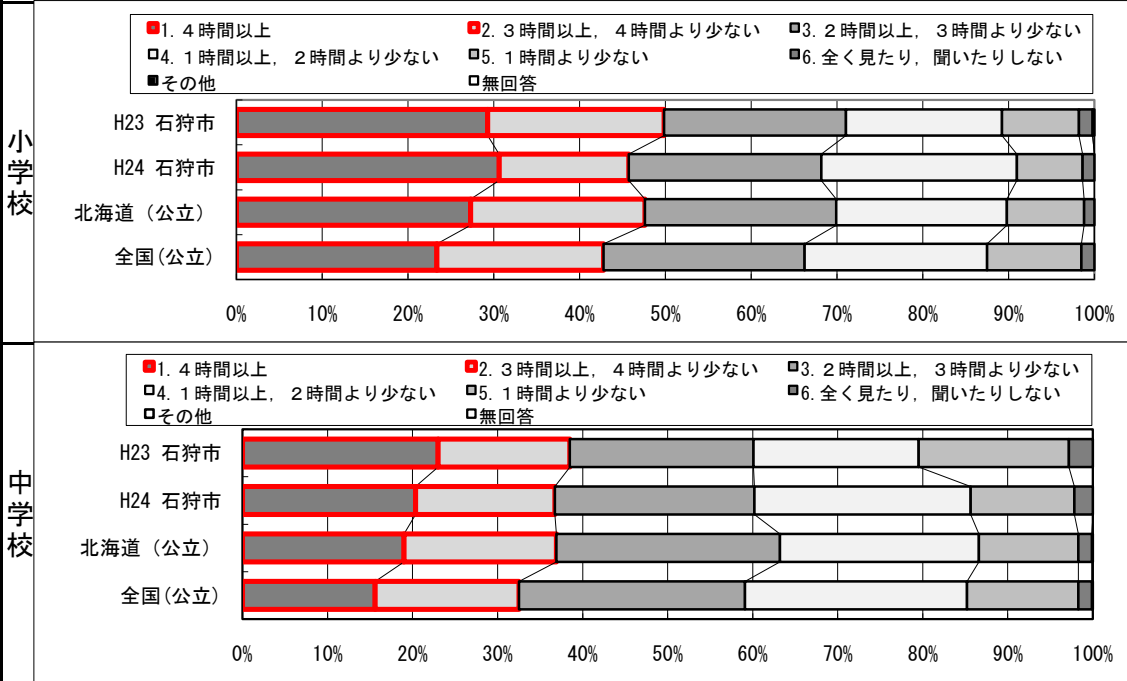
### 3. 普段(月～金曜日), 何時ごろに寝ますか



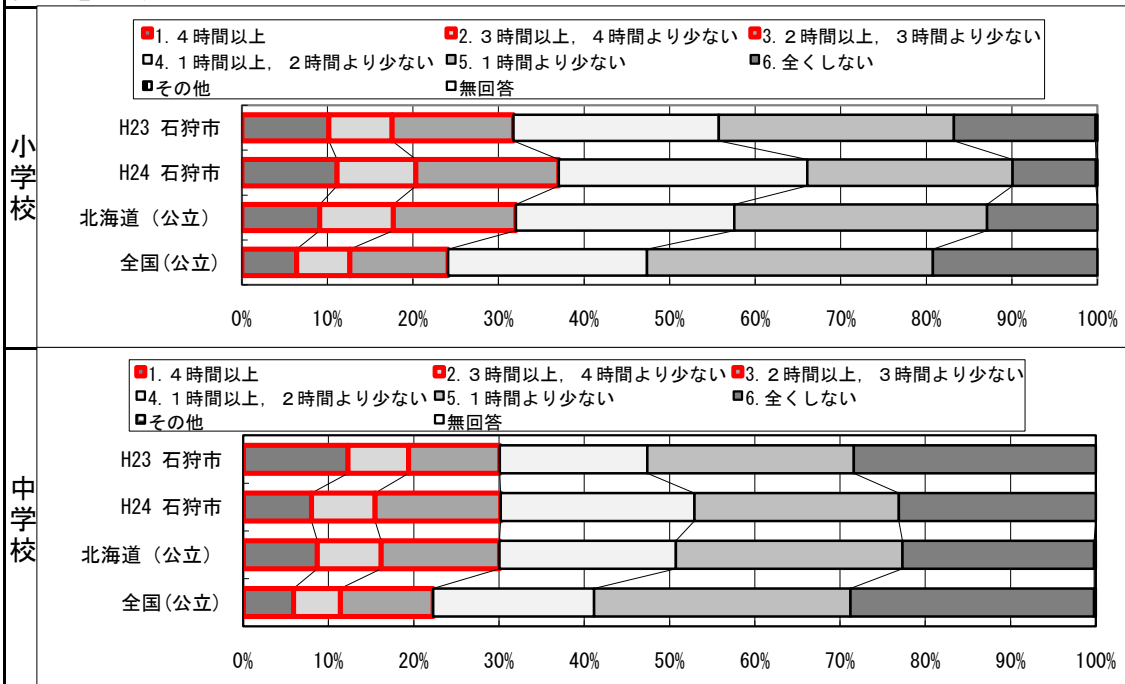
### 小学生のTVゲーム(コンピューターゲーム、携帯式ゲーム)をする時間…依然長め

平日にテレビ、ビデオ、DVDを見ている時間については、3時間以上見ている割合が、小学生で45.7%(全道比1.9ポイント低い)、中学生で36.8%(全道比0.1ポイント高い)と改善が見られます。  
 テレビゲームをする時間については、2時間以上している割合が、小学生では37.0%(全道比5.0ポイント高い)と増加しており課題と言えます。中学生では30.2%(全道比0.1ポイント高い)と、前年と同様となっています。

### 4. 普段(月～金曜日), 1日当たりどれくらいの時間, テレビやビデオ・DVDを見たり, 聞いたりしますか(テレビゲーム除く)



5. 普段(月～金曜日), 1日当たりどれくらいの時間, テレビゲーム(コンピュータゲーム, 携帯式のゲーム含む)をしますか



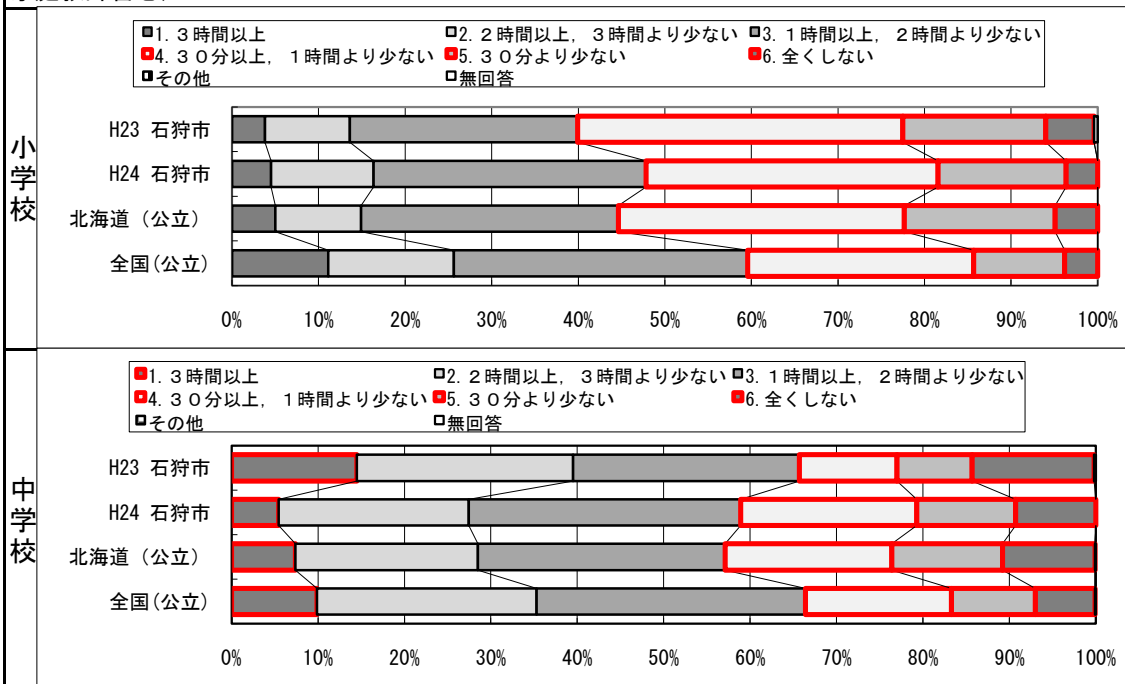
II 家庭学習・読書

毎日、1～2時間の家庭学習が増加

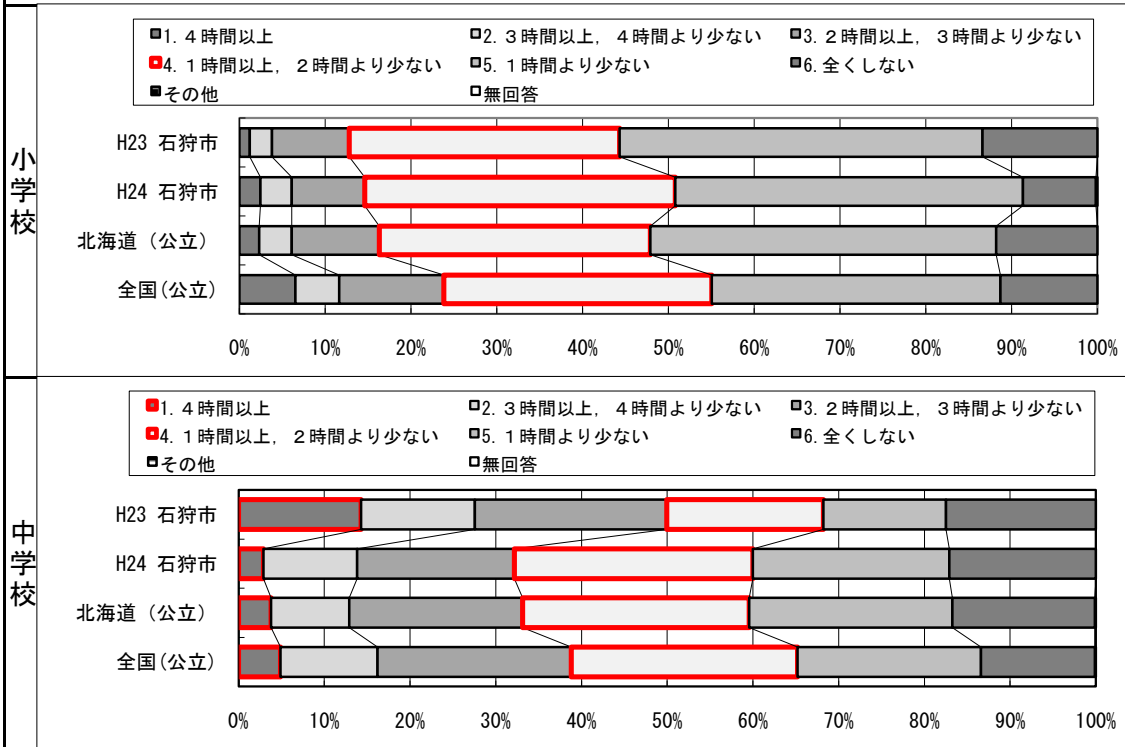
平日(月～金曜日)における家庭での学習時間は、「1時間未満(全くしないも含む)」と回答した割合は、小学生では52.2%(全道比3.1ポイント低い)と改善されましたが、中学生では41.2%(全道比1.6ポイント低い)と後退しており課題となっています。

土・日曜日についても同様の傾向を示し、小・中共に、毎日1～2時間の家庭での学習が増えていますが、中学生では、「平日3時間以上」が1/3に、「土・日4時間以上」が1/4程度に、大幅に減少しており課題と言えます。

6. 学校の授業時間以外に, 普段(月～金曜日), 1日当たりどれくらいの時間, 勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)



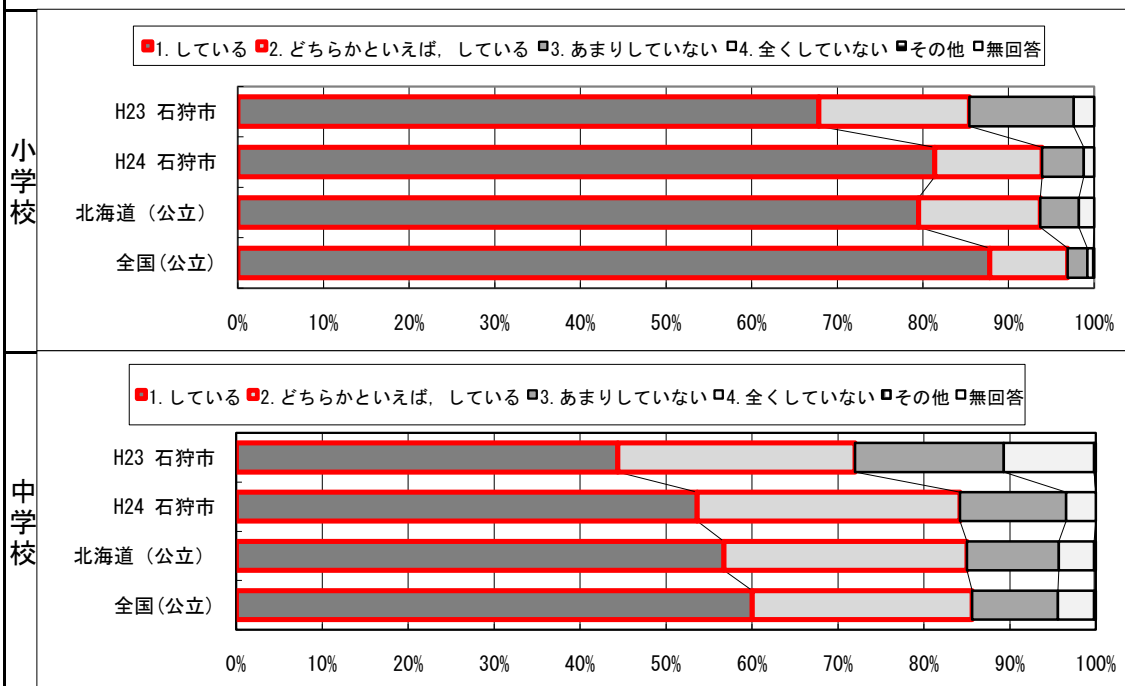
7. 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)



家で宿題をする習慣の定着

「家で宿題をしている・どちらかといえば、している」と回答した割合は、小学生では93.9%(全道比0.2ポイント高い)、中学生では84.1%(全道比1.0ポイント低い)。小・中学生とも、昨年度と比べ、宿題を家でする割合(前年比、小学生がプラス8.4%、中学生がプラス12.1%)が、大きく増えています。

8. 家で、学校の宿題をしていますか

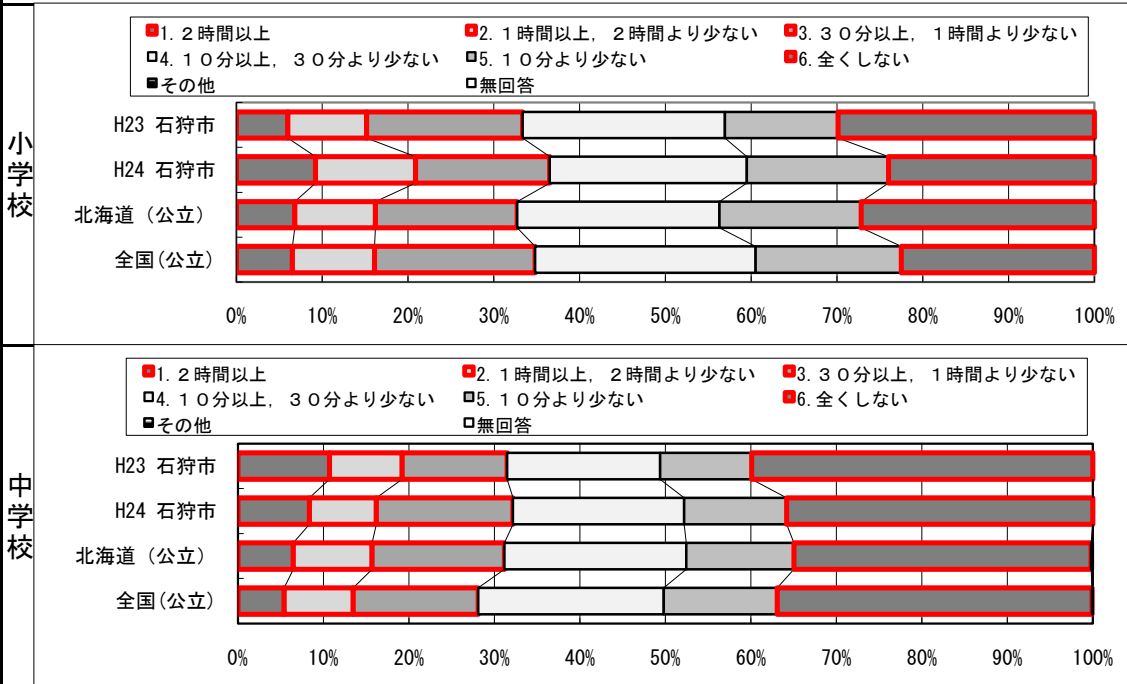


### 全道より多い家庭での読書

1日に30分以上読書する小学生は36.6%(全道比3.9ポイント高い)、中学生では32.2%(全道比2.1ポイント高い)。

一方、全く読まないと回答した小学生は24.0%で、全道より3.2ポイント低く、中学生は35.8%と、全道と比べ1.0ポイント多い傾向となっています。

#### 9. 家や図書館で、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌除く)

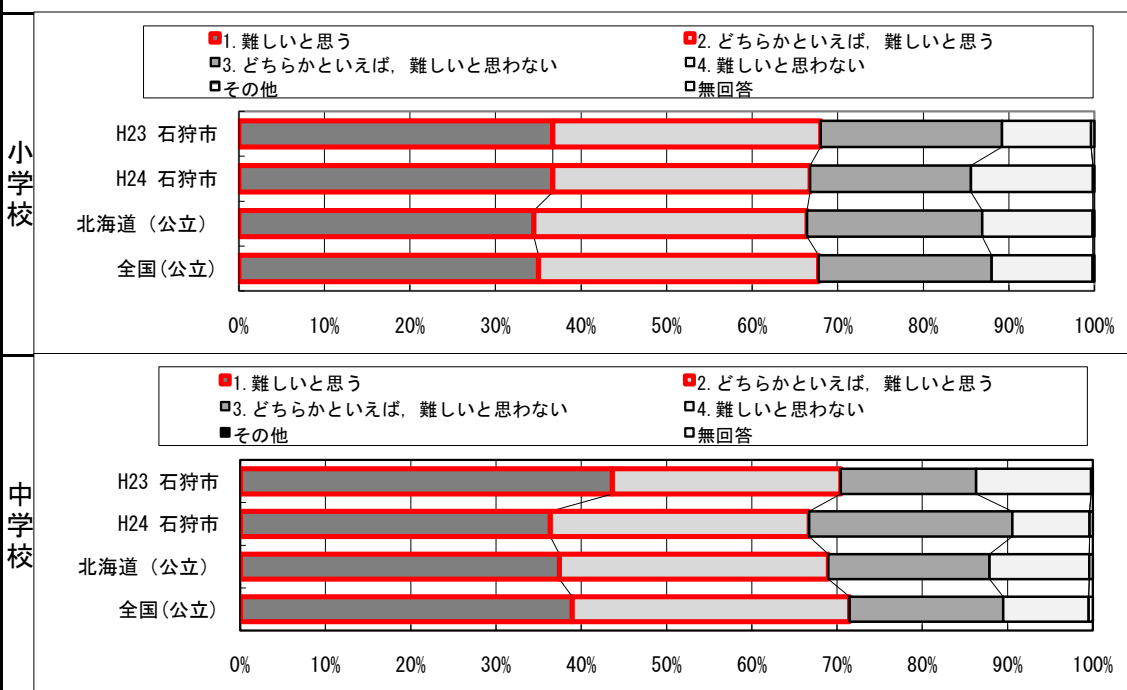


### Ⅲ 国語の学習について

#### 決められた字数の作文が苦手…全道とほぼ同じ

決められた字数に合わせて作文を書くことについて「難しい」と回答した小学生は66.8%(全道比0.4ポイント高い)、中学生は66.8%(全道比2.1ポイント低い)と改善傾向が伺えます。

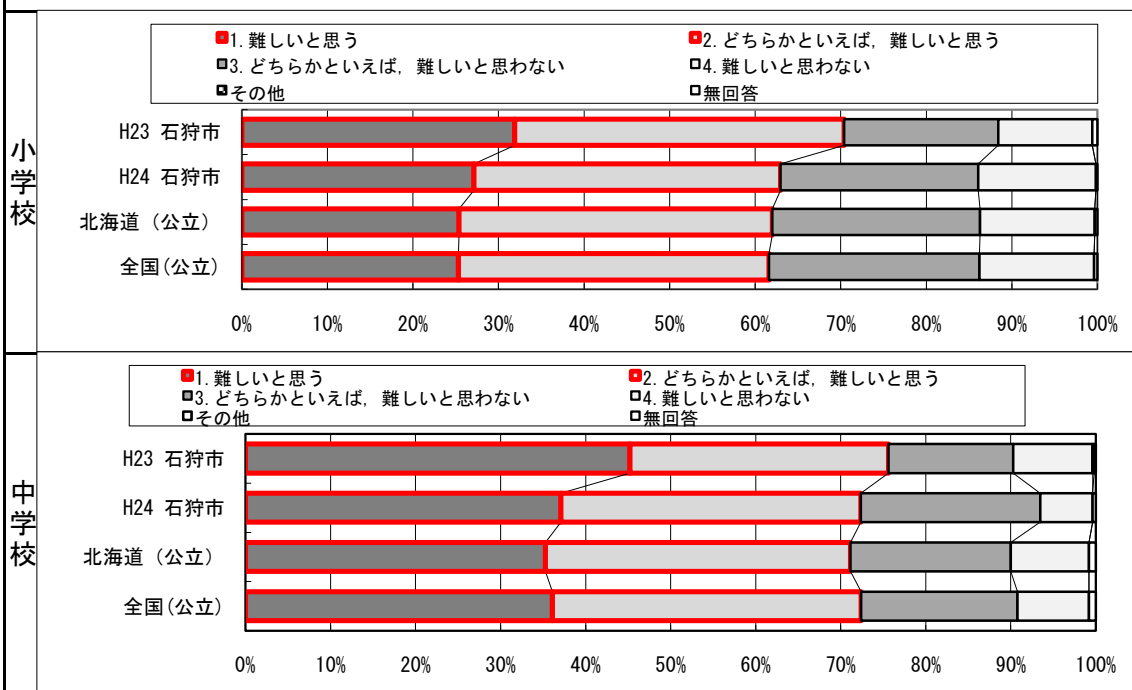
#### 10. 400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか



## 自分の考えを表現すること…全道とほぼ同じ

自分の考えを言葉や文章で表現することが難しいと思っている割合は、小学生で62.9%(全道比0.9ポイント高い)、中学生で72.4%(全道比1.2ポイント高い)傾向を示しています。

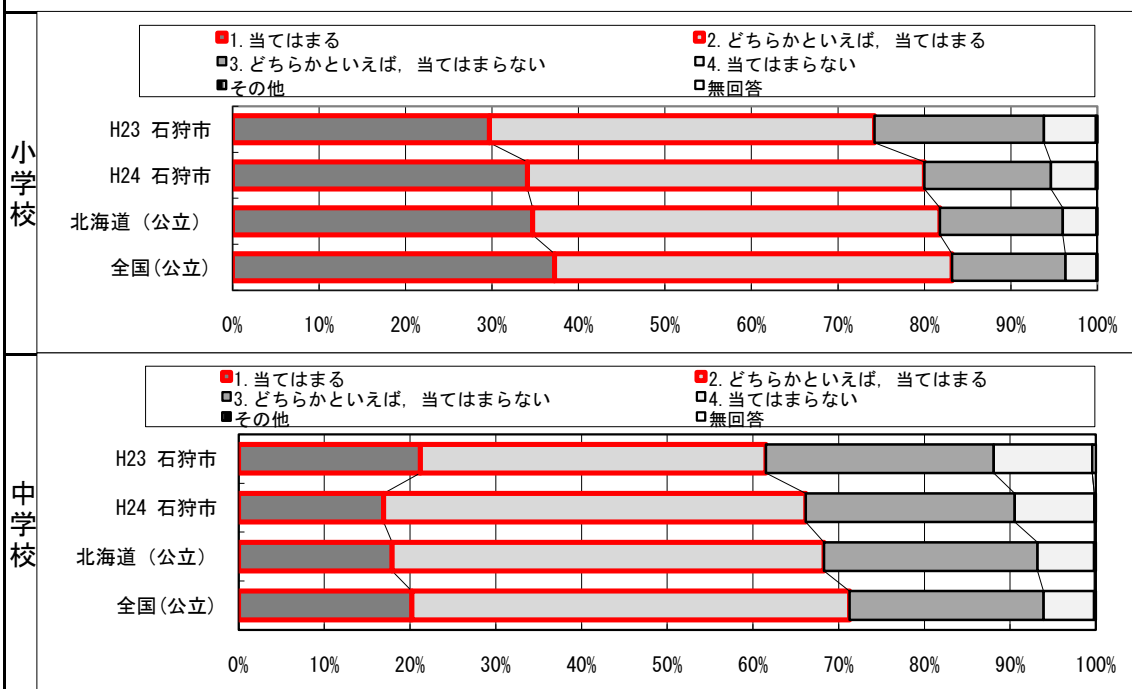
### 11. 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか



## 「国語の授業が分かる」…増加

国語の授業の内容が分かる」と回答したのは、小学生では80.0%(全道比1.8ポイント低い)、中学生では66.2%(全道比2.1ポイント低い)。何れも全道平均には達していませんが、昨年度より向上しています。これまでの授業改善の成果が伺えます。

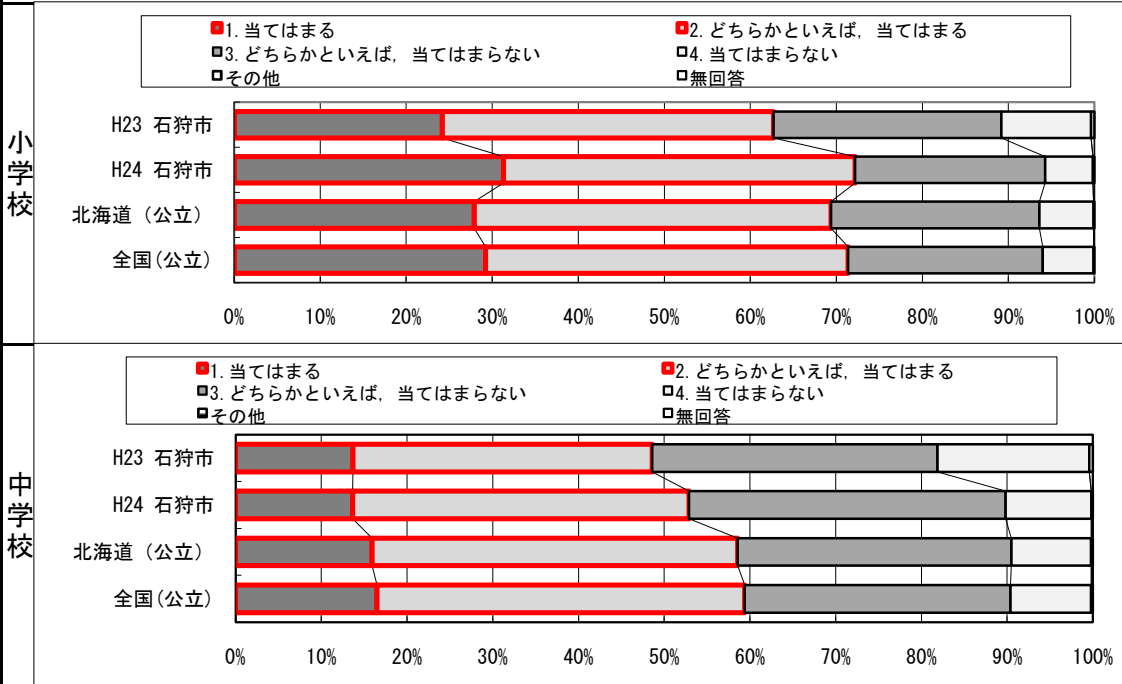
### 12. 国語の授業の内容はよく分かりますか



### 根拠を明らかに書くこと…小学生で大きな改善

自分の考えを根拠を明らかにして書こうとする姿勢については、小学生では72.2%(全道比2.8ポイント高い)、中学生では52.9%(全道比5.6ポイント低い)となっており課題と言えます。小学生においては、全国との比較でも0.9ポイント高い傾向です。

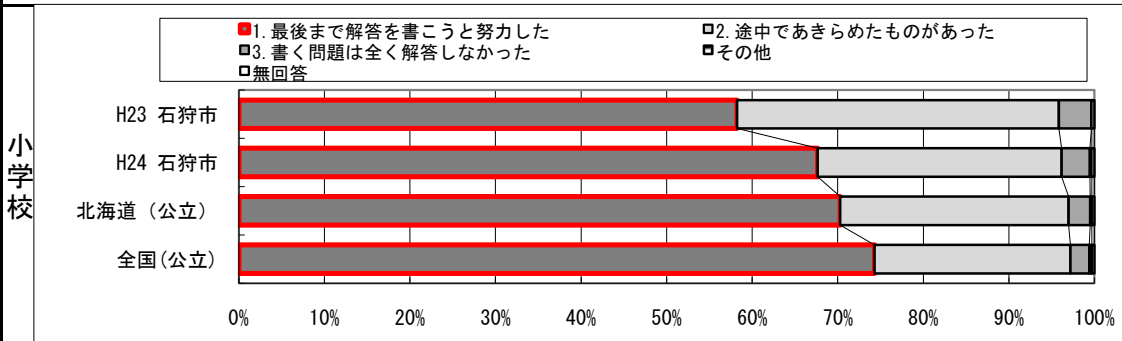
#### 13. 国語の授業で自分の考えを書くと、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか



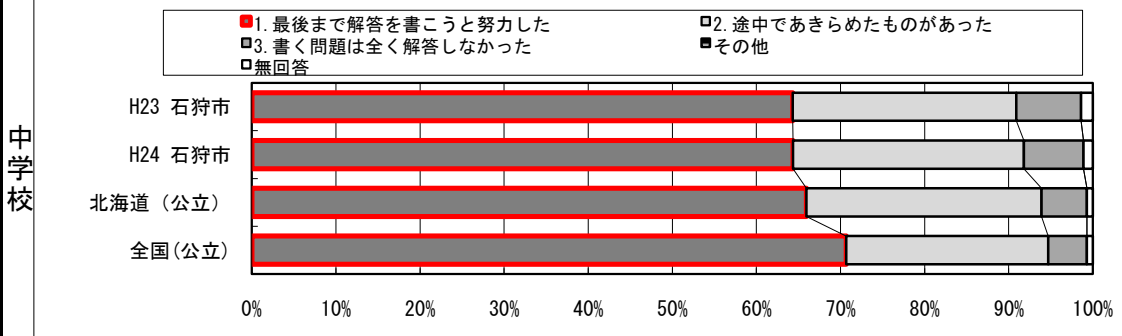
### 文章で答える問題…小学生に意欲の向上

文章で答える問題については、「最後まで努力した」と回答した小中学生は67.7%(全道比2.6ポイント低い)、中学生は64.4%(全道比1.6ポイント低い)。昨年度に比べ、小学生に改善が見られます。

#### 14. 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか



#### 14. 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか



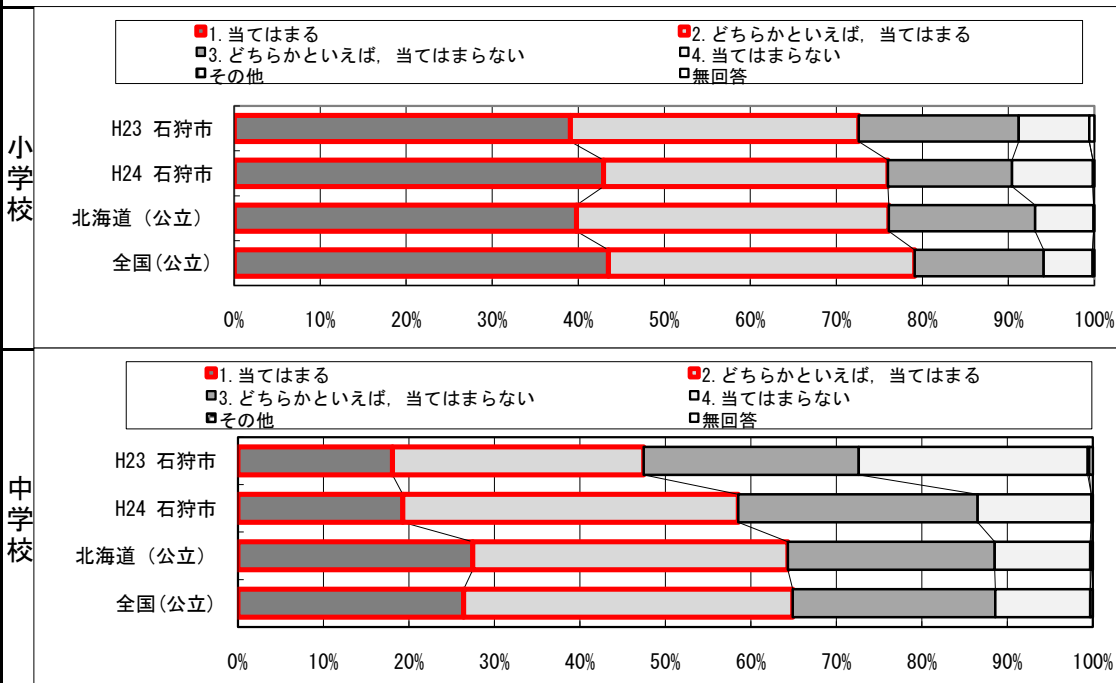
## IV 算数・数学の学習について

### 「算数の授業が分かる」…増加

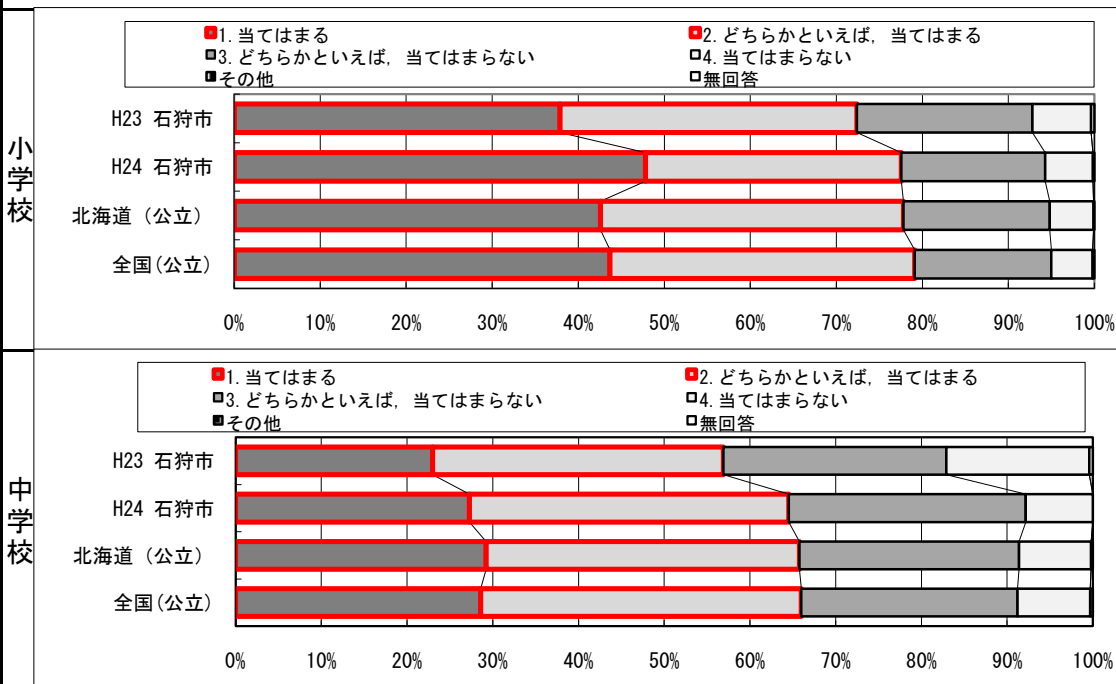
算数・算数の授業の内容が分ると解答したのは、小学生では76.0%(全道比0.1ポイント低い)、中学生では58.6%(全道比5.8ポイント低い)。

分からない問題への対処の仕方についても、改善が見られます。諦めずに問題の解き方を工夫すると回答した小学生は77.5%(全道比0.3ポイント低い)、中学生では64.6%(全道比1.1ポイント低い)と、何れも全道平均には達していませんが、昨年度より向上が見られます。これまでの授業改善の成果と考えられます。

#### 15. 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか



#### 16. 算数・数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか

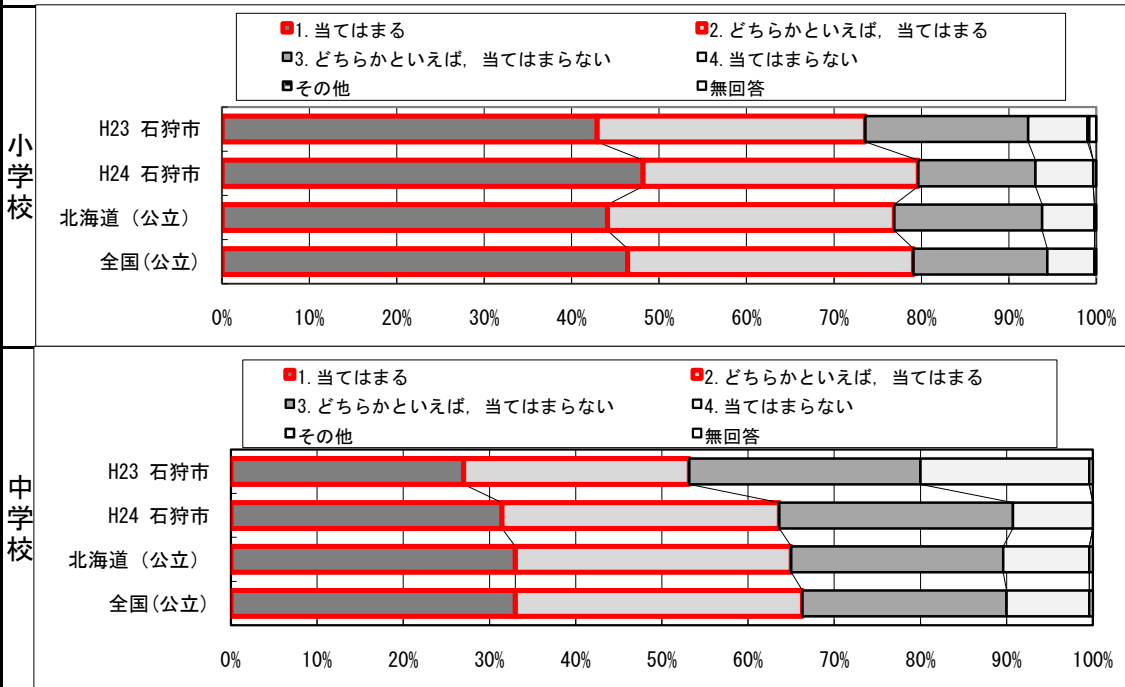




## 工夫した問題解決の姿勢が定着

もっと簡単に解く方法を考えると回答したのは、小学生では79.7%(全道比2.8ポイント高い)、中学生では63.7%(全道比1.3ポイント低い)。小学生・中学生の何れも昨年度より向上していますが、特に、小学生では全国比においても0.6ポイント上回っています。

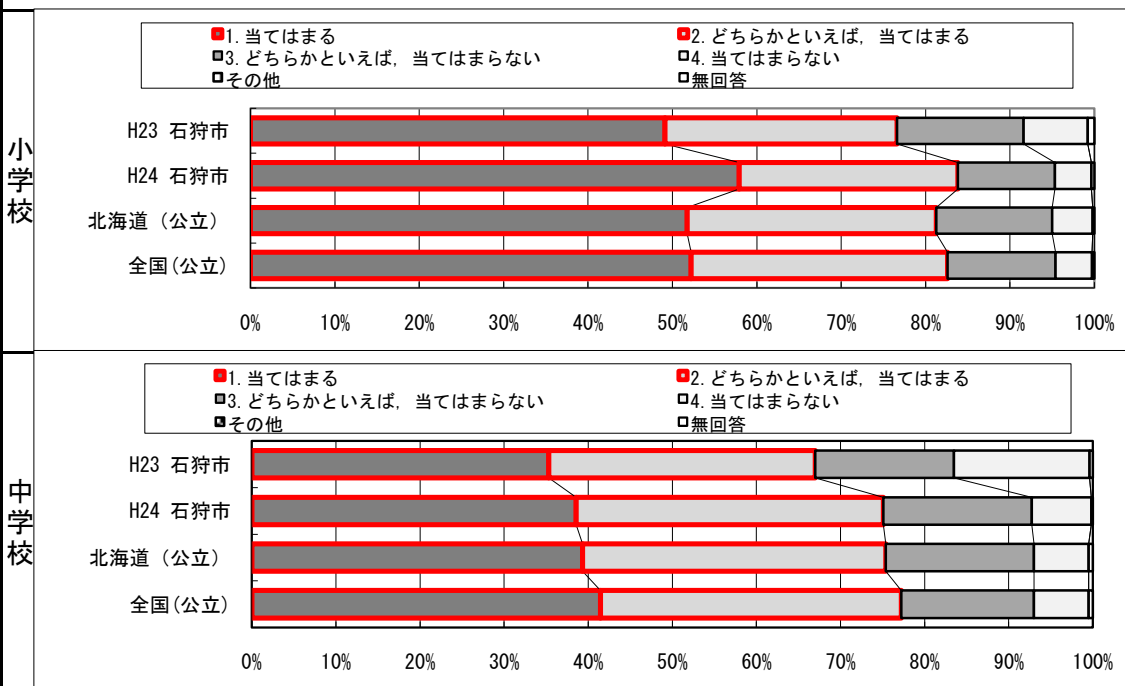
### 17. 算数・数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか



## ノートの工夫…大きな成果

「問題の解き方や考えをノートに書いている」と回答した小学生は83.8%(全道比2.6ポイント高い)、中学生は75.0%(全道比0.3ポイント低い)。小・中共に前年度を上回り、特に、小学生では全国も上回っています。普段のノート指導の成果と考えます。

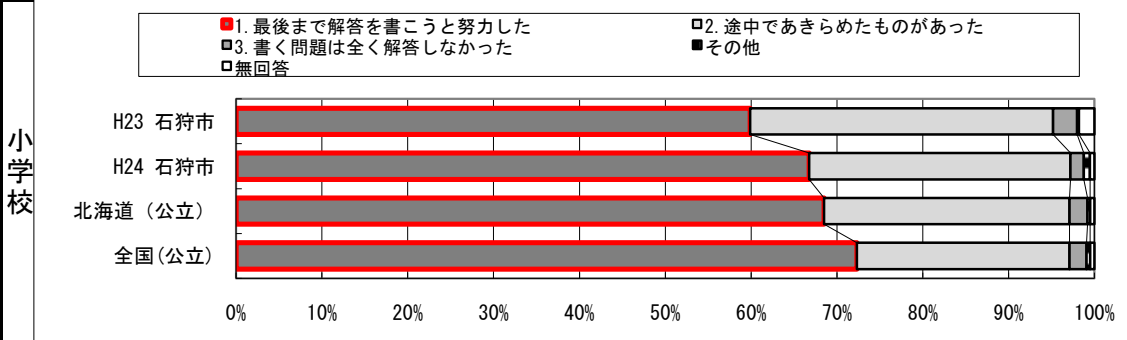
### 18. 算数・数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか



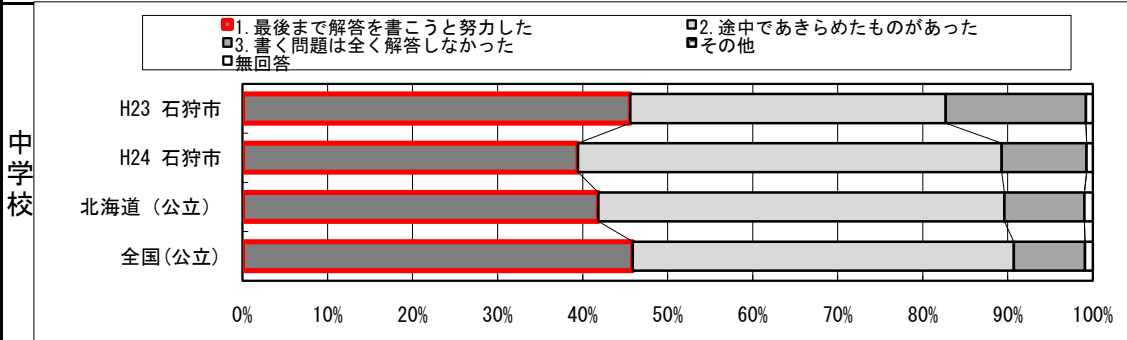
## 言葉や式を使って、わけや求め方を書く問題…さらに改善を

言葉や式を使って、わけや求め方を書く問題について、「最後まで解答を書こうと努力した」と回答したのは、小学生では66.8%(全道比1.7ポイント低い)、中学生では39.5%(全道比2.4ポイント低い)。小学生は昨年度より向上が見られますが、中学生は後退しており、意欲の向上を図る必要があります。

19. 今回の算数の問題について、言葉や式を使って、わけや求め方を書く問題がありました。どのように解答しましたか



今回の数学の問題について、解答を言葉や式を使って説明する問題がありました。最後まで解答を書こうと努力しましたか



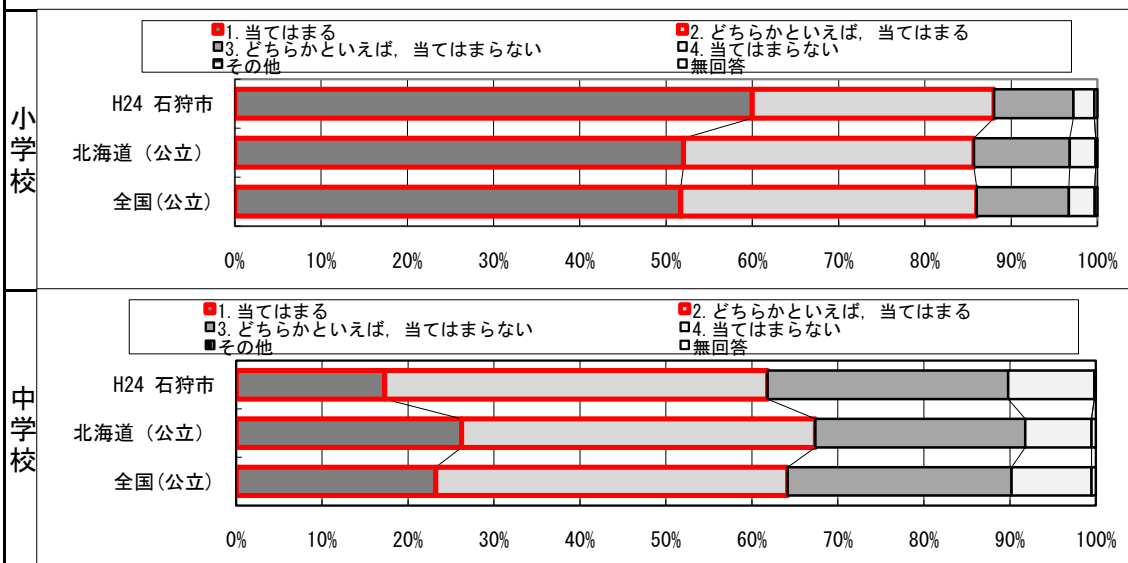
## V 理科の学習について

### 「理科の授業が分かる」小学生…全国以上

理科の授業の内容が分かると回答したのは、小学生では88.0%(全道比2.3ポイント高い)、中学生では61.8%(全道比5.5ポイント低い)。

特に、小学生については、全国と比べても2.0ポイント高い傾向を示しています。

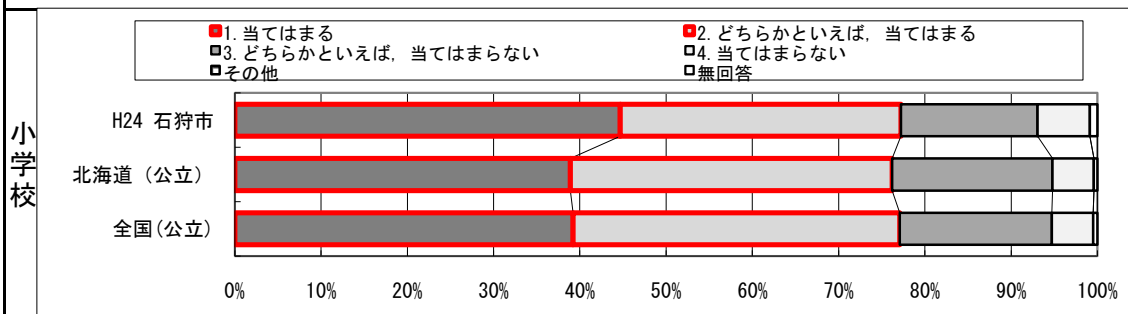
#### 20. 理科の授業の内容はよく分かりますか



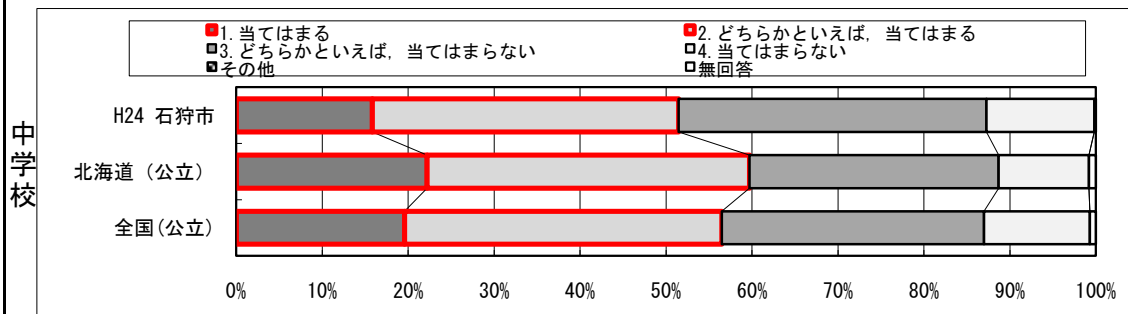
### 「観察や実験の結果からの科学的思考」…小学生で高い

観察や実験の結果から自然現象の法則を考えようとする姿勢について、小学生では77.2%(全道比1.0ポイント高い)、中学生では51.4%(全道比8.3ポイント低い)。特に、小学生は、全国と比べても0.1ポイント高い傾向を示しています。

#### 21. 理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか



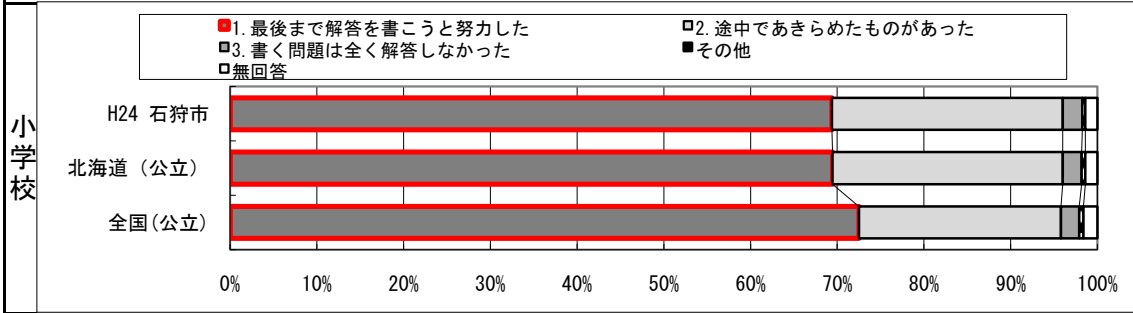
#### 理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか



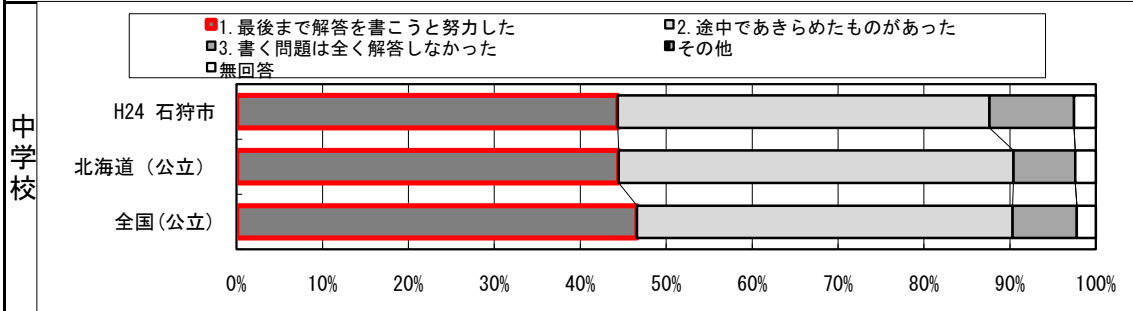
### 言葉や文章を使って、わけや求め方を書く問題…同様の傾向

言葉や文章を使って、わけや求め方を書く問題について、「最後まで解答を書こうと努力した」と回答したのは、小学生では69.4%（全道と同じ）、中学生では44.45%（全道比0.1ポイント低い）。小学生・中学生の何れも、全道と同様の傾向を示しています。

#### 22. 今回の理科の問題について、言葉や文章を使って、わけを書く問題がありました。どのように解答しましたか



#### 今回の理科の問題について、解答を言葉や文章などを使って説明する問題がありました。最後まで解答を書こうと努力しましたか



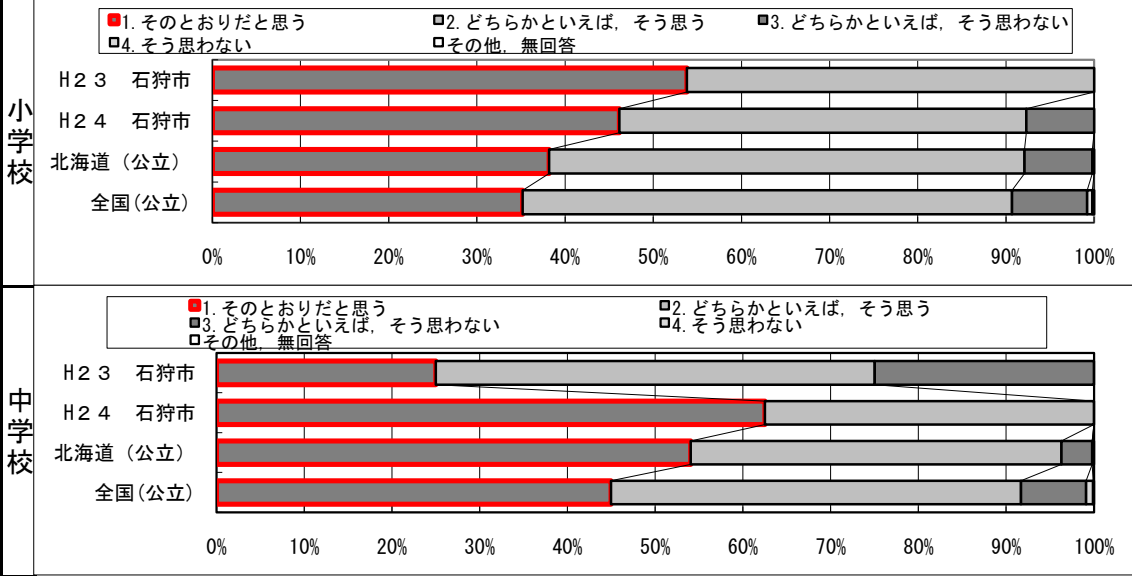
# 学習状況調査 「学校質問紙結果」より

## I 学習態度

### 落ち着いた態度で授業に取り組む

授業中の私語が少なく、落ち着いていると思うと回答した学校の割合は小学校で46.2%(全道比8.0ポイント高い)、中学校で62.5%(全道比8.4ポイント高い)で全道より上回っています。

1. 第6学年の児童や第3学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

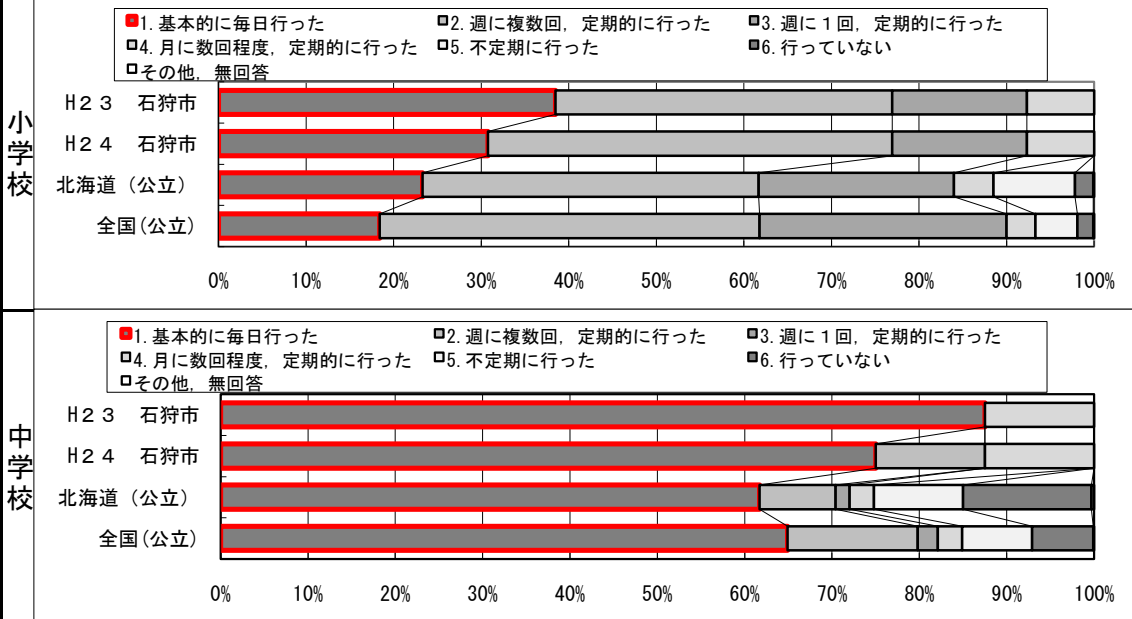


## II 学力向上に向けた取組等

### 読書活動への取り組みが定着

「朝読書」を「基本的に毎日行った」のは小学校で30.8%(全道比7.5ポイント高い)、中学校で75.0%(全道比13.3ポイント高い)です。「毎日行った」はやや後退していますが、全体的には読書活動は定着しています。

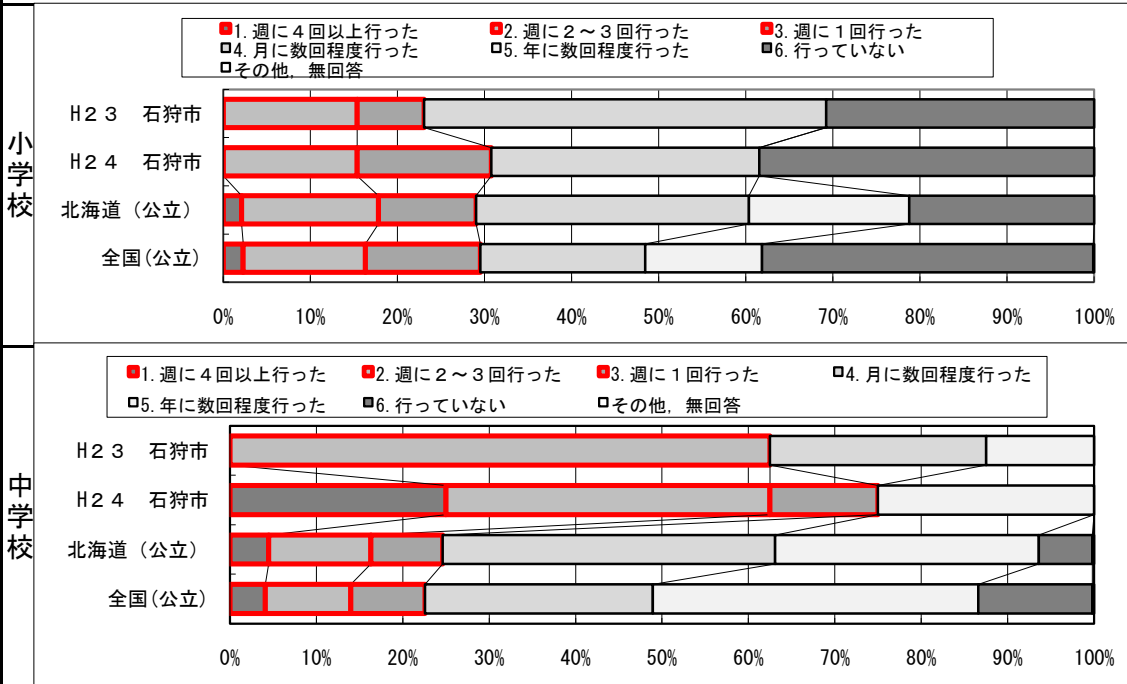
2. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対して、前年度に、「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか



### 補充的学習サポートに差

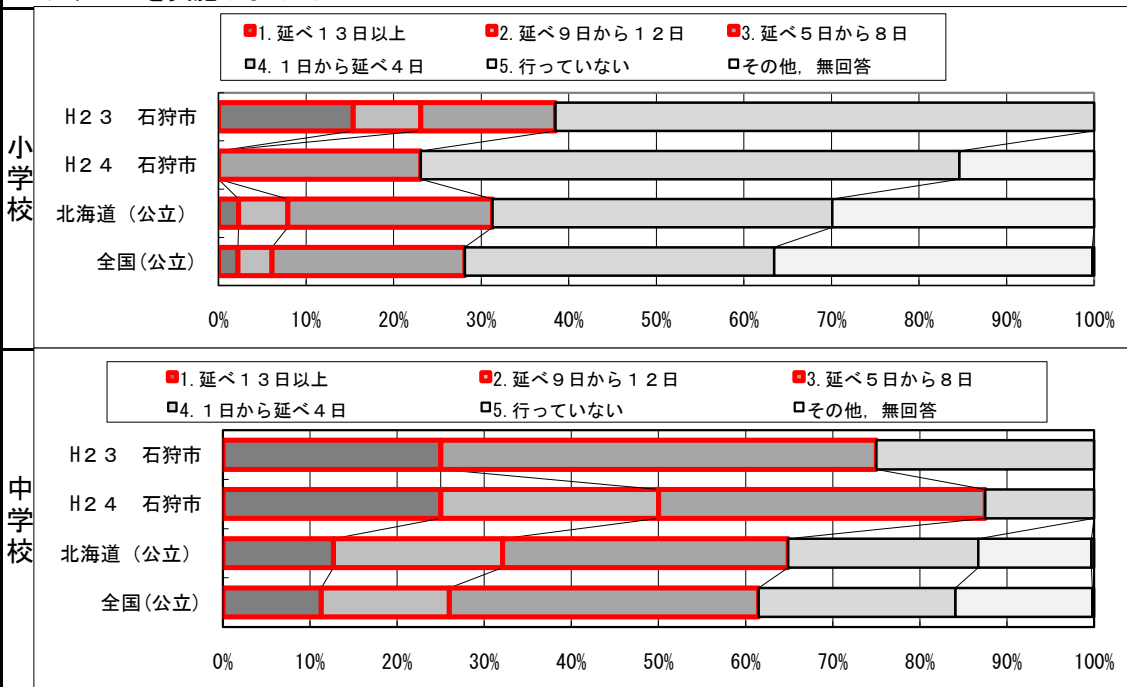
① 放課後を活用した補充的学習サポートを「週に1回」以上行ったのは、小学校で31.1%(全道比2.1ポイント高い)、中学校で75.0%(全道比50.4ポイント高い)です。中学校の積極的な取り組みが顕著です。

#### 3. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対して、前年度に、放課後を利用した補充的学習サポートを実施しましたか



② 長期休業日を活用した補充的学習サポートでは、「延べ5日~8日」以上実施したのは、小学校で23.1%(全道比8.2ポイント低い)、中学校で87.5%(全道22.6ポイント高い)です。全道と比べ小学校は低く、中学校は相当高い結果となっています。

#### 4. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対して、前年度に、長期休業日を利用した補充的学習サポートを実施しましたか

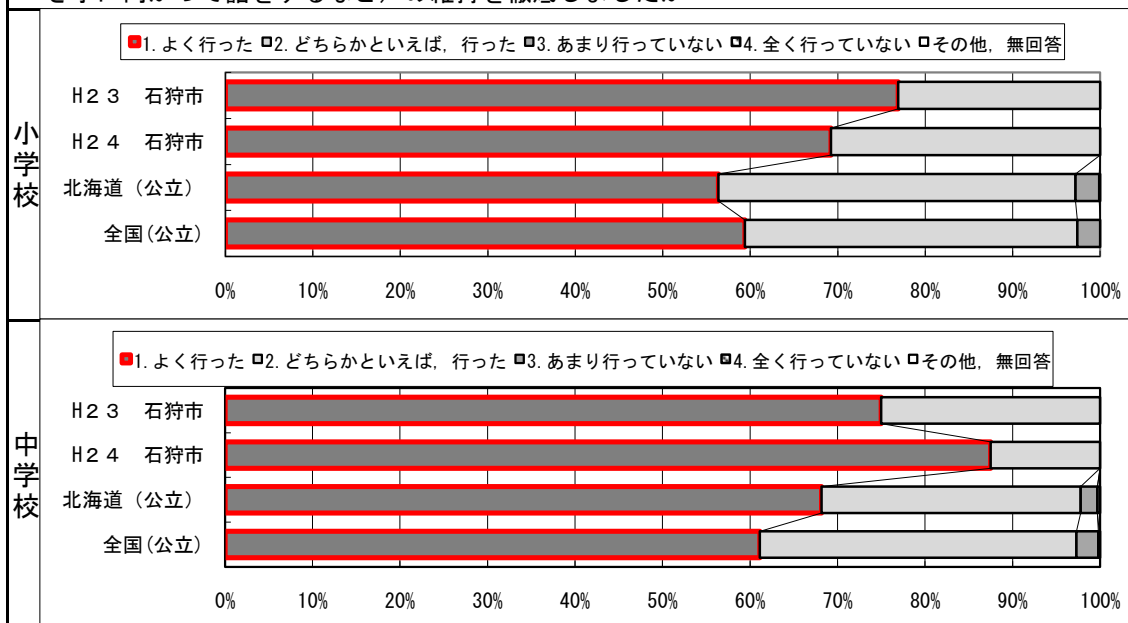


### Ⅲ 指導方法・学習規律

#### 授業充実への工夫・改善に努力

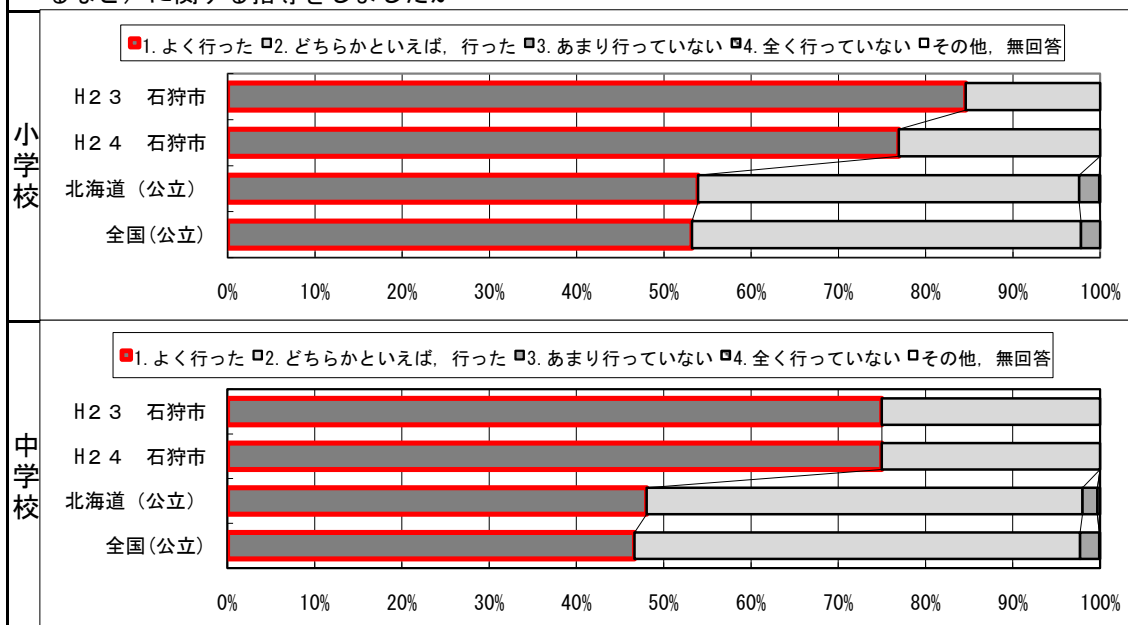
① 学習規律やノートの取り方等の改善に努め、「よく行った」のは小学校で69.2%(全道比12.9ポイント高い)、中学校で87.5%(全道比19.4ポイント高い)です。全道平均より高い結果を示しています。

5. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対して、前年度までに、学習規律（私語をしない、聞き手に向かって話をするなど）の維持を徹底しましたか



② 学習方法に関する指導を「よく行った」のは、小学校で76.9%(全道比23.0ポイント高い)、中学校で75.0%(全道比27.0ポイント高い)です。全道平均より高い結果を示しています。

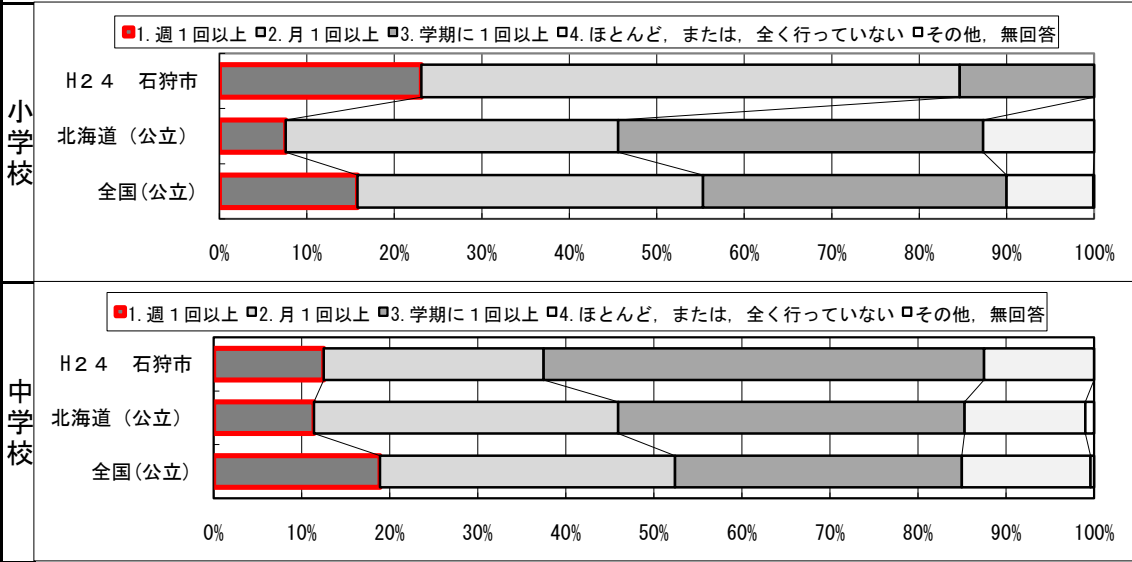
6. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対して、前年度までに、学習方法（適切にノートをとるなど）に関する指導をしましたか



### 教育機器の活用に関する期待

理科で教員が教育機器の活用等の工夫を「週1回」以上行った割合は、小学校で23.1%(全道比15.5ポイント高い)、中学校で12.5%(全道比1.1ポイント高い)です。教育機器の積極的・効果的活用を期待します。

#### 7. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対して、前年度に、理科の授業において、教員がコンピュータ等を使った工夫をしましたか

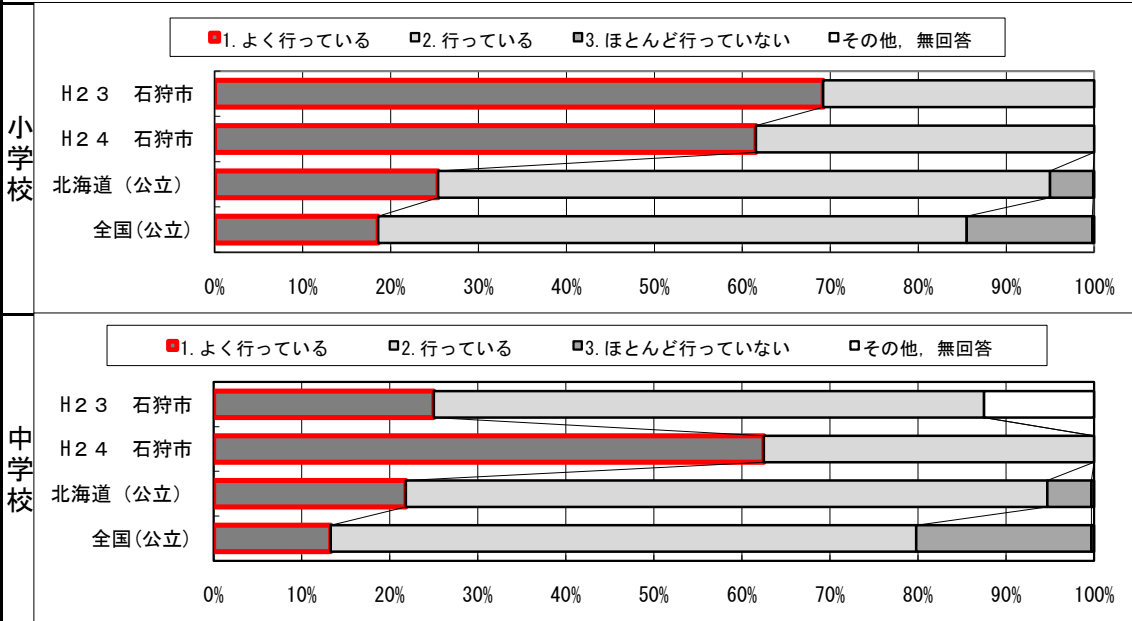


## IV 全国学力・学習状況調査等の活用

### 全国学力・学習状況調査の結果を活用し改善の努力

① 具体的な教育指導や学校全体での教育活動への活用を「よく行っている」は、小学校で61.5%(全道比36.1ポイント高い)、中学校で62.5%(全道比40.7ポイント高い)です。小学校・中学校ともに結果の活用への意識は高く、全道平均を上回っています。

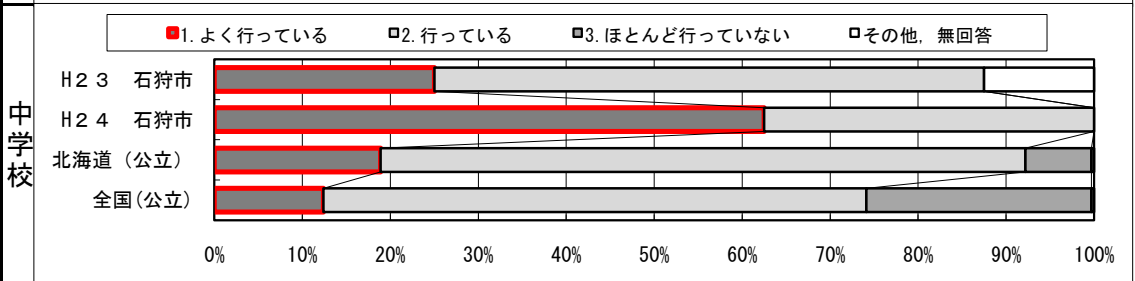
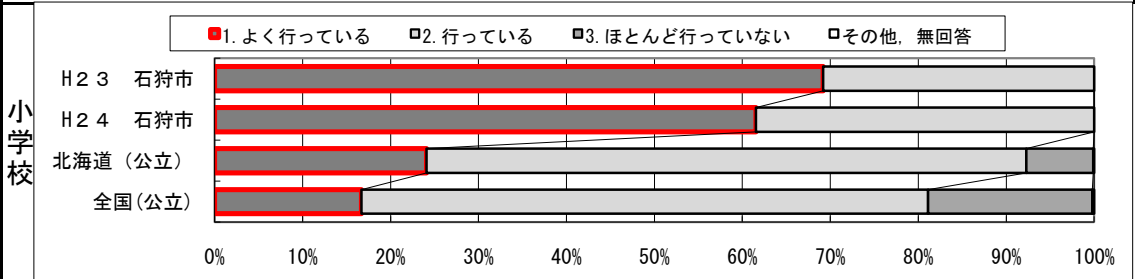
#### 8. 平成23年度全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自の調査等の結果を利用し、具体的な教育指導の改善等を行いましたか





② 各種調査の結果を教育活動改善への活用を、「よく行っている」のは小学校で61.5%(全道比37.4ポイント高い)、中学校で62.5%(全道比43.6ポイント高い)です。中学校は大きく改善され、小学校、中学校ともに結果を活用する意識が高まっています。

9. 平成23年度全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか

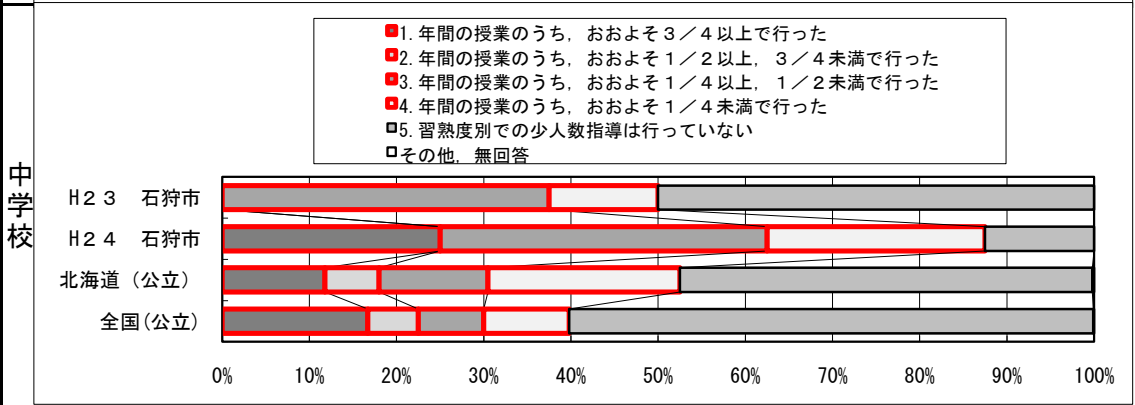
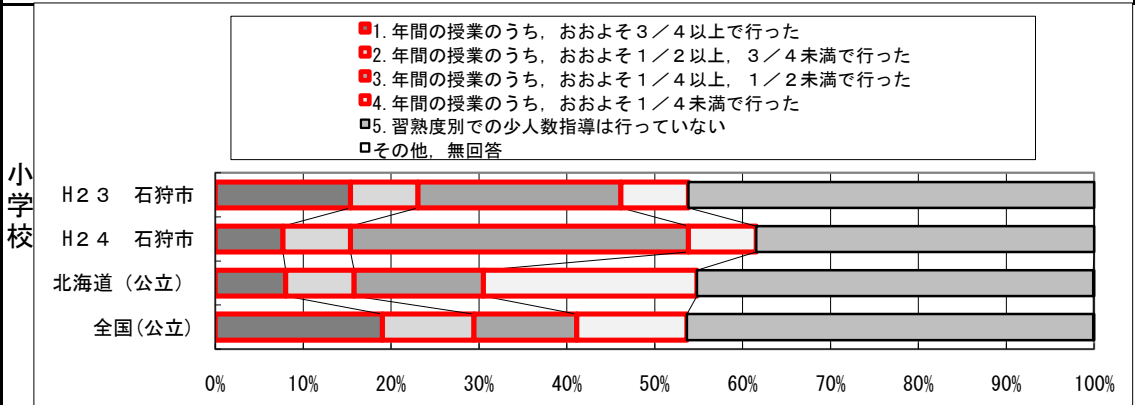


V 習熟度別少人数指導

児童生徒の習熟度に応じて対応を改善

児童生徒の習熟度に応じて柔軟に指導形態を変えた指導は、小学校で61.6%(全道比6.8ポイント高い)、中学校で87.5%(全道比35.0ポイント高い)です。小学校、中学校ともに全道より高く、改善されています。

10. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対して、前年度に、算数・数学の授業において、習熟の遅いグループに少人数指導を行い、習得できるようにしましたか

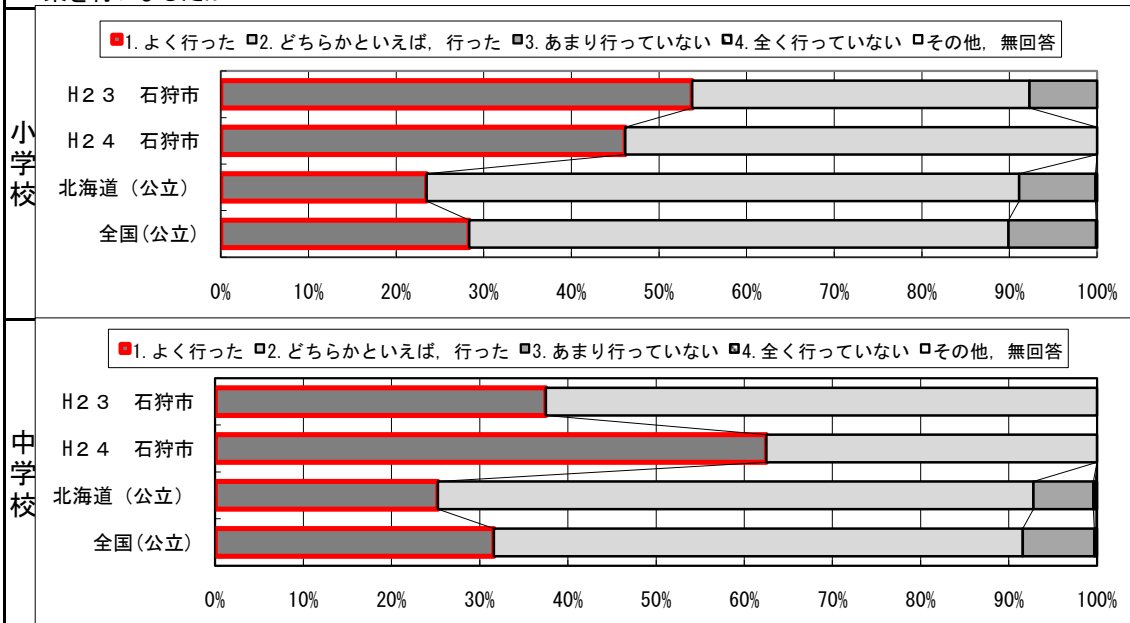


## VI 教科の指導方法

### 教科の特質に注目した指導の改善

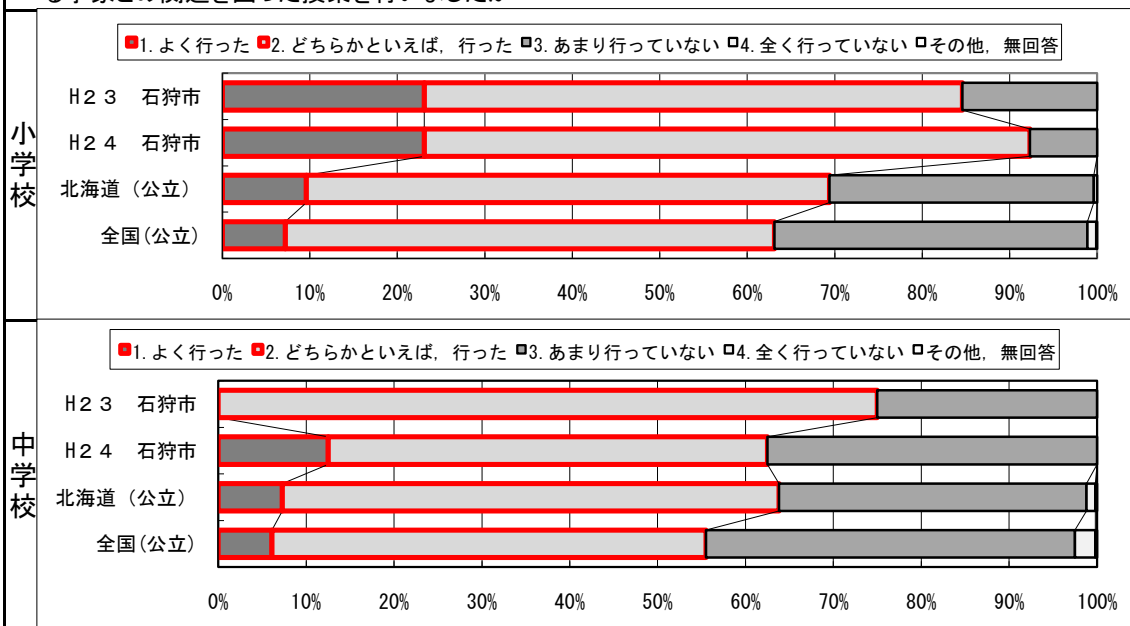
①国語科の特質を踏まえて「書く」指導の改善に努めています。小学校で46.2%(全道比22.7ポイント高い)、中学校で62.5%(全道比37.2ポイント高い)です。小学校、中学校ともに「書くこと」の意識は高くなっています。

11. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行いましたか

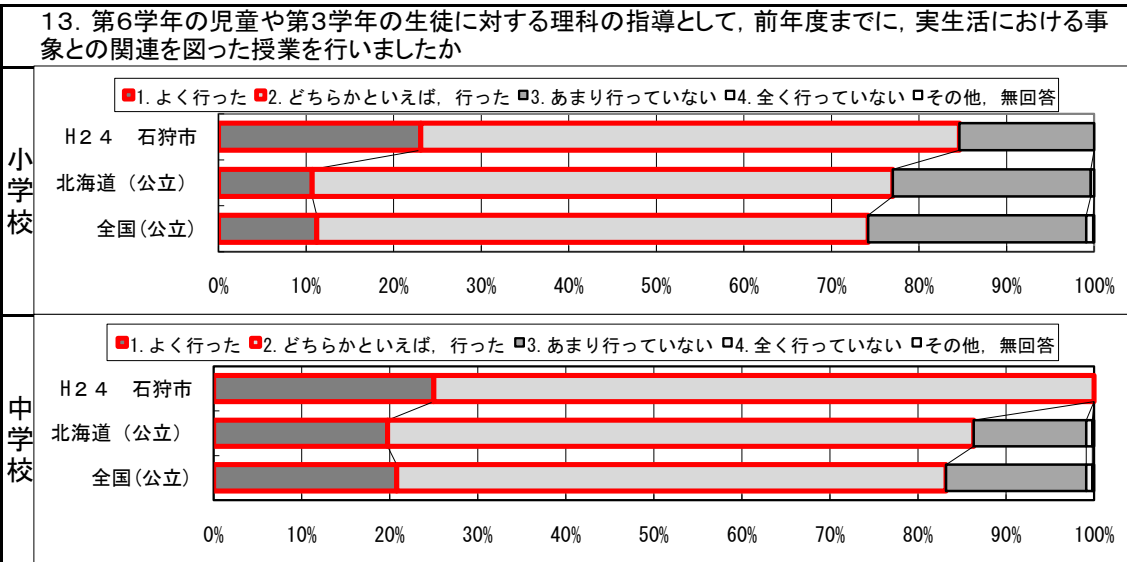


② 基礎基本事項の応用・発展に関連した内容で、小学校で92.3%(全道比22.9ポイント高い)、中学校で62.5%(全道比1.3ポイント低い)です。全道平均と比べ、小学校は高く、中学校はほぼ同様です。

12. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対する算数・数学の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか



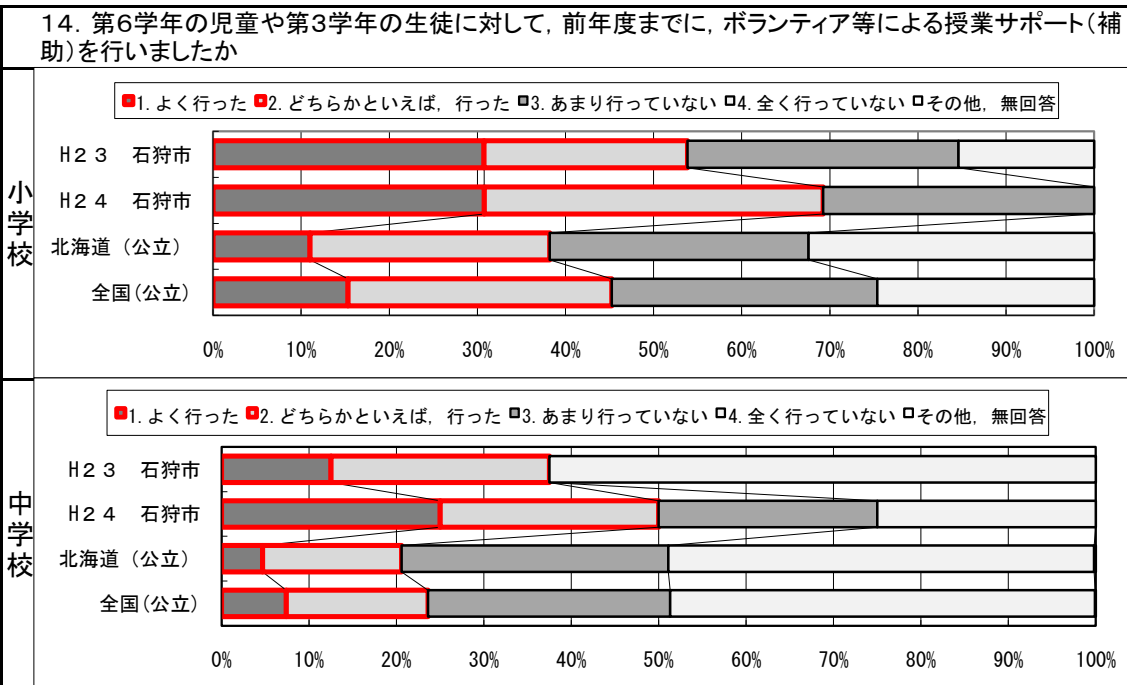
③ 実生活における事象との関連を図った授業を行った割合は、小学校で84.6%(全道比7.6ポイント高い)、中学校で100.0%(全道比13.6ポイント高い)です。



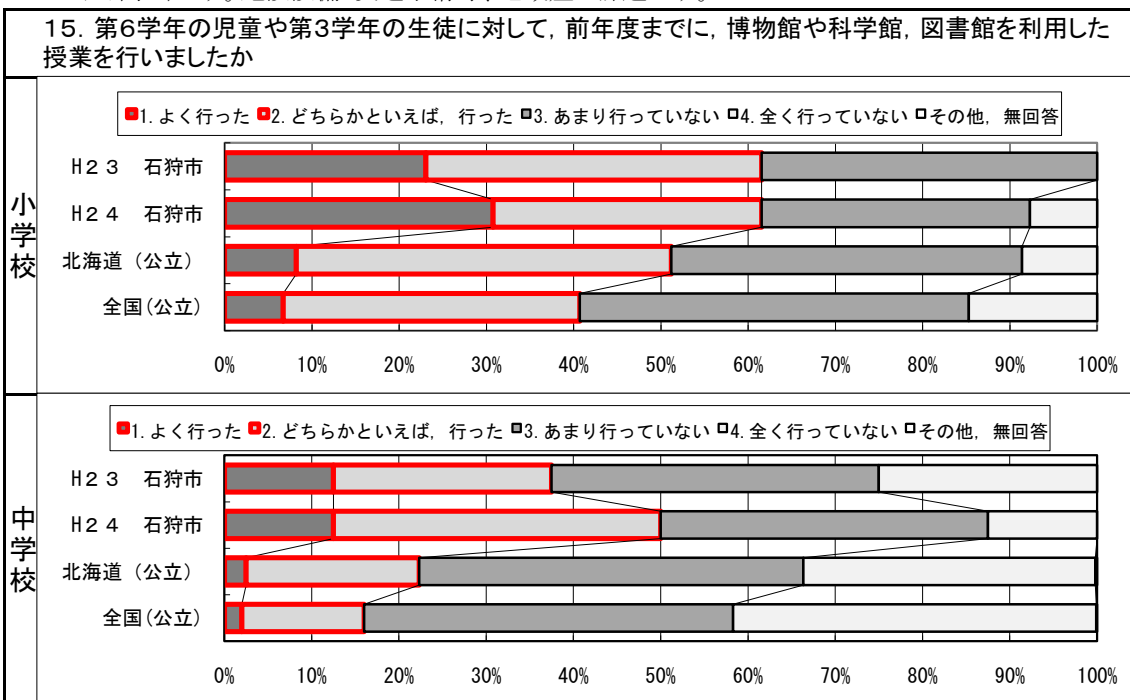
## Ⅶ 地域人材の活用・施設等の活用

### 地域と連携して取り組みを推進

① 地域人材や施設の活用について「よく行った」「どちらかといえば、行った」は、小学校で69.3(全道比31.1ポイント高い)、中学校で50.0%(全道比29.4ポイント高い)です。条件の厳しいなかでも地域の協力を得てよく取り組まれています。全道平均よりも割合が高くなっています。



② 施設の活用に対する肯定的な回答は、小学校で61.6%(全道比10.4ポイント高い)、中学校で50.0%(全道比27.6ポイント高い)です。施設設備・交通事情等、地域差が課題です。

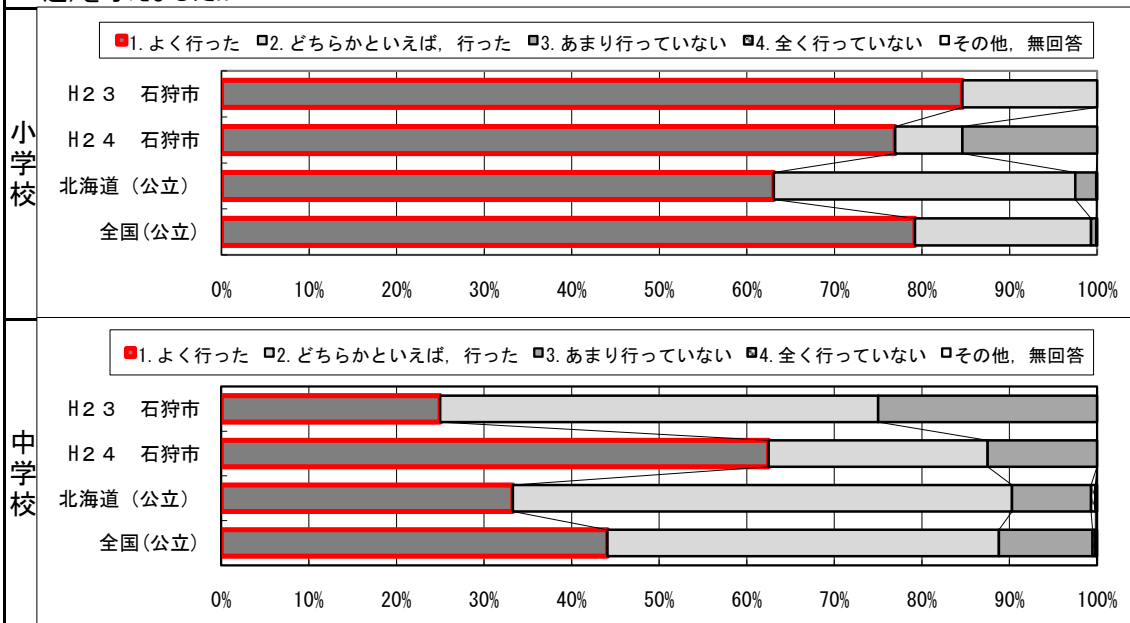


## Ⅷ 家庭学習・家庭との連携

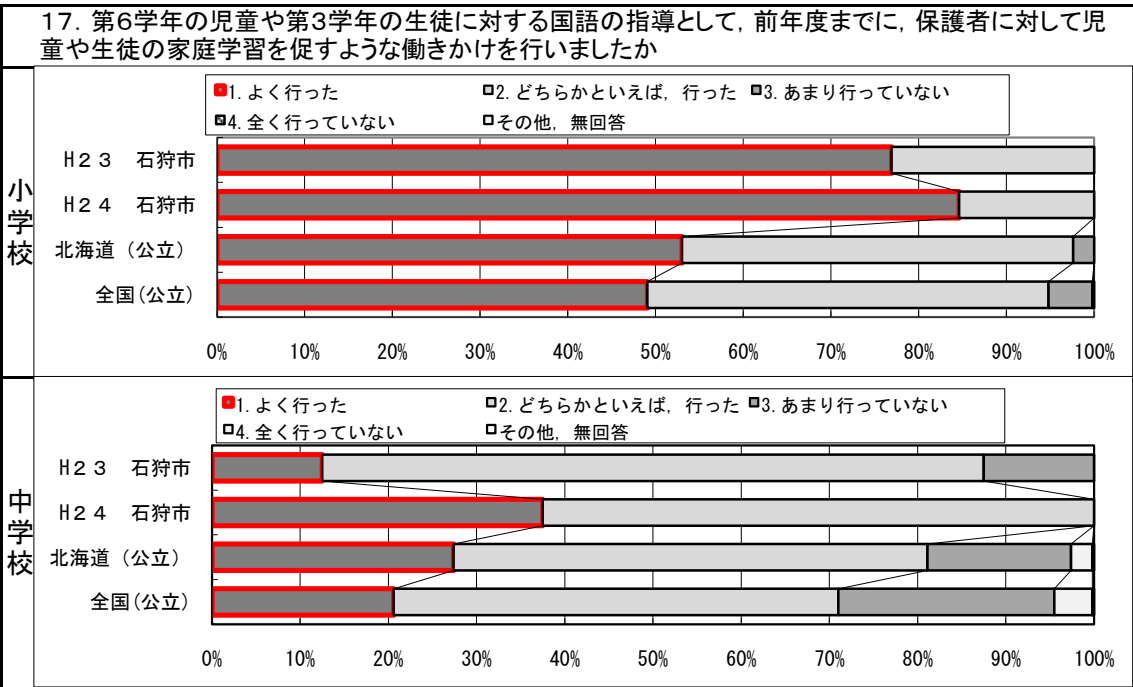
### 家庭学習や家庭との連携が意識され、啓発活動を推進

① 「よく行った」は、小学校で76.9%(全道比13.9ポイント高い)、中学校で62.5%(全道比29.2ポイント高い)です。既習事項の定着のための家庭学習と家庭の協力の大切さが改めて意識され、家庭学習の与え方や学習法の改善・指導、保護者への協力依頼等、さまざまな形で情報発信がされています。

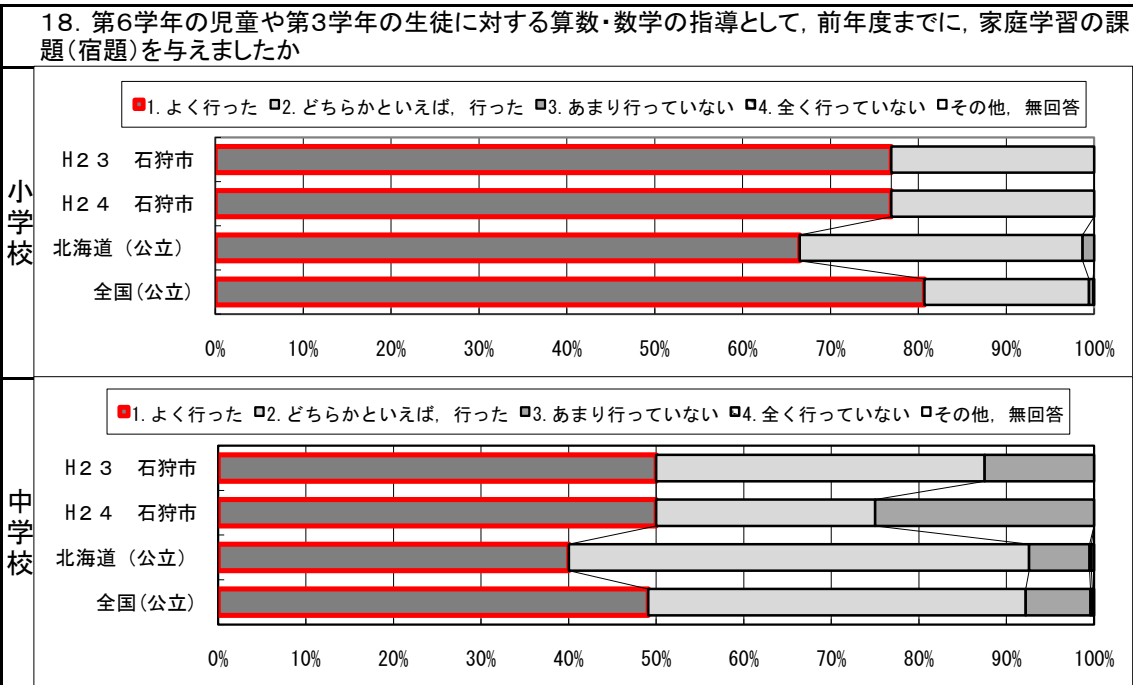
### 16. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか



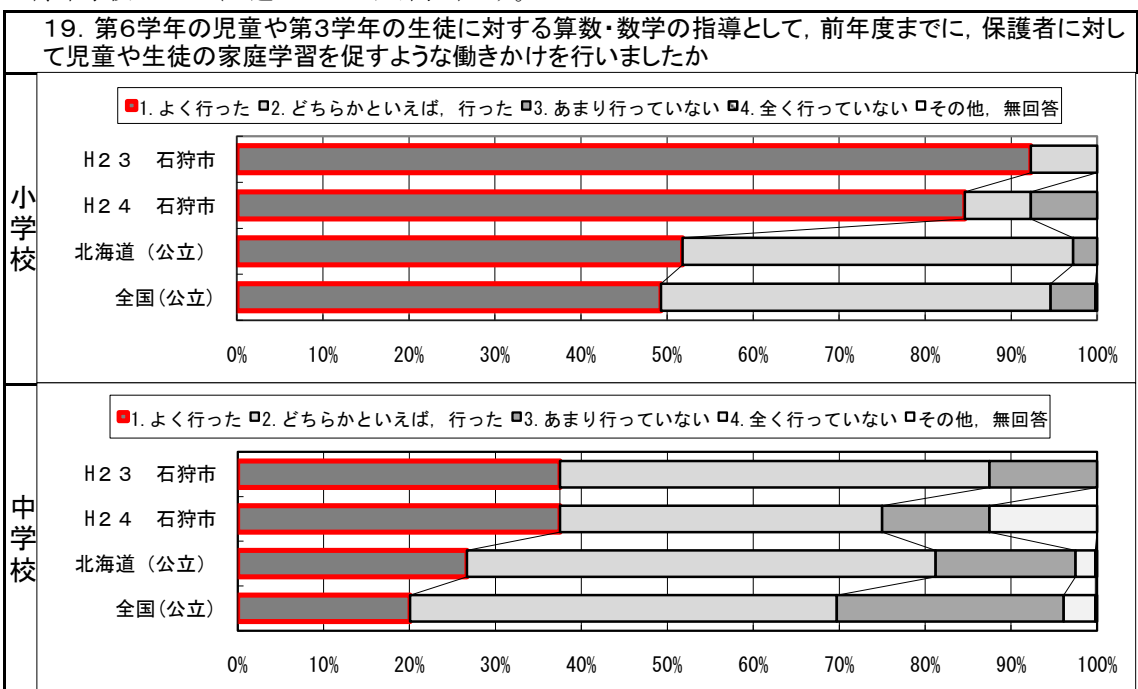
② 国語の家庭学習を促すはらきかけを「よく行った」のは、小学校で84.6%(全道比31.6ポイント高い)、中学校で37.5%(全道比10.1ポイント高い)で、小学校、中学校ともに全道平均より高い結果を示しています。



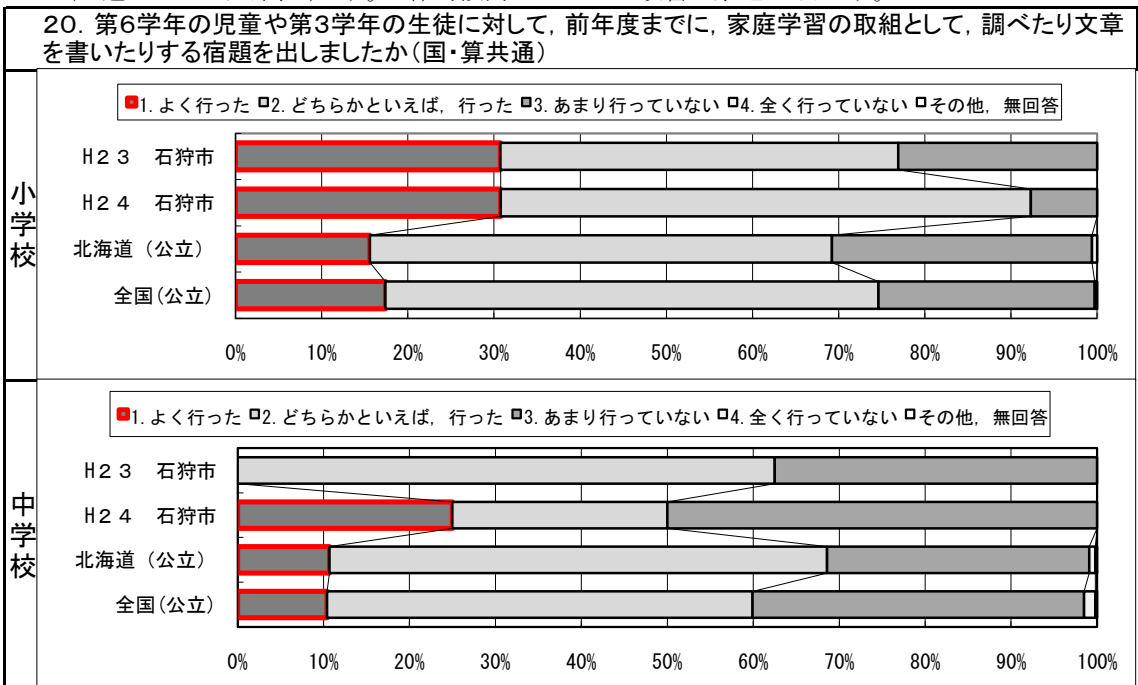
③ 「家庭学習の課題(宿題)を与えましたか」に対し、「よく行った」は小学校で76.9%(全道比10.4ポイント高い)、中学校で50.0%(全道比10.0ポイント高い)です。前年度との大きな差はありません。



④ 算数・数学の指導としての家庭学習の働きかけを、「よく行った」は小学校で84.6%(全道比32.8ポイント高い)、中学校で37.5%(全道比10.8ポイント高い)です。



⑤ 調べたり文章を書いたりする宿題を、「よく行った」は小学校で30.8%(全道比15.2ポイント高い)、中学校で25.0%(全道比10.7ポイント高い)です。全体的傾向としてはまだ改善の余地があります。



⑥ 家庭での学習方法の指導を、「よく行った」は小学校で46.2%(全道比14.3ポイント高い)、中学校で50.0%(全道比20.0ポイント高い)です。小学校、中学校ともに全道平均より高い結果になっています。

21. 第6学年の児童や第3学年の生徒に対して、前年度までに、家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えましたか(国・算共通)

